

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 10月 26日

調査者氏名 瀧下良信

013 88020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 蘋果种植	新規	(男) 人	64年 7月	
	(日本語) 106 果樹 (リンゴ・ドウ)	交替	(女) 人		
			(男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 河北省科学技术委員会					
(日本語): 河北省科学技术委員会					
② 隊員勤務先名称: 河北省农林科学院昌黎果樹研究所 日本語名称(農林科学院昌黎果樹研究所)					
所在地: 河北省昌黎県東関 主要都市(昌黎市内)から一キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は果樹の研究施設としては中国で最も歴史が古く、1935年に設立、現在は、河北省に於ける果樹研究の中心基地となっている。所内には果樹栽培に関する7つの研究室があり、職員数374名(研究職104名、うち教授72名)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 5名、大学以上の高級研究員は21名、組織培養に関し、実験室3、培養室2、遮菌室1 -別途写真-					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当研究所の育種研究室、栽培技術研究室、病虫害研究室に関係する					
② 技術の範囲: } 1. リンゴ、ドウの苗木生産 高級研究員					
組織培養技術の研究・指導(特に、ウイルス・フリーの技術について)					
③ 業務の形態: } 2. 病虫害対策の研究					
虫害... 星毛虫、梨木虱、紅毛虫、病害... 黒心病、萎凋病、輪紋病、斑葉病					
3. 品種改良... リンゴ、ドウの品質向上					
尚、要請内容については、1. を最優先とし、2, 3. については、付加要請程度である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学(農学)卒、経験3~10年の者の中からc/pを選抜する予定					
⑤ 現地で利用できる機材: 培養箱(国産-2)、蛍光顕微鏡(オリンパス)、高速分離機(米国、Bakman)他、研究機材は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当研究所では果樹栽培に関する独自の研究を行なうと同時に、日本からの苗木の導入もしており、(リンゴ: 国光、富士、ドウ: 巨峰、峰、ピオネ)近年導入種は中国東北部に徐々に普及しつつある。同時に導入種が抱える特有の問題(病欠、落果など)も生じており、既に研究の進んでいる日本の栽培技術を取り入れたい。又、組織培養について、当研究所でも2年程研究を続けているが、これについて一層の技術向上を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒以上、研究機関、又は試験場でリンゴ栽培に関し、5年以上の研究経験があること。(ドウに関する知識も有れば尚可。					
※ 事務局記入					

U

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3 月 6 日
 記入 昭

調査者氏名 瀧下良信

01389001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 果樹	新規	(男) 人	2 年 2 月 5	
	(日本語) 106 果樹 (リンゴ)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): 辽宁省农业科学院					
(日本語): 辽宁省農業科学院					
② 隊員勤務先名称: 辽宁省果树科学研究所 日本語名称 (辽宁省果树科学研究所)					
所在地: 辽宁省盖县熊岳鎮 主要都市 (營口市) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は南満州鉄道 (株) の果樹苗場として 1909 年に設立。以来時代の变迁を経て果樹専門の研究機関となったのは 1984 年からである。総面積 130ha (リンゴ 68ha、アト 0.3ha、梨 1.2ha など)。7 つの研究室があり、職員数 530 名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 写真添付 うち研究職 140 名 (大学以上の高級研究員は 20 名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当研究室の栽培技術研究室、土壤肥料室で従事する高級研究員					
② 技術の範囲: } 上記研究室において、 a. 外国からの導入品種の栽培技術普及					
③ 業務の形態: } 日本種 (富士、国光)、米同種 (デリシャス、ゴールデン) などを栽培研究しているが果実が小さい、赤くならない等の問題を抱えている。 b. 外来種に対して中国において最適な土壌形成、施肥の研究。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: CP: 農学系高等専門学校卒、経験 10 年程。					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡 (オリパス、ツァイス他)、風白質・土壌分析器 (スウェーデン製) 等、一応研究機材は揃っている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中国の各地果樹試験場では外国からの品種を導入して、栽培技術や、組織培養による苗の大量生産などの研究を続けているが、未だ商品として満足に行く果実を恒常的に生産出来るまでの栽培技術を確立しておらず、日本からの技術者派遣への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学 (農学) 卒、研究経験 3~5 年程度 リンゴ栽培に関する					
※ 事務局記入					

040.86002

記入 昭和 41 年 9 月 10 日

調査者氏名 齋川 遼

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fruit Growing (日本語) 106果樹(71)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年7月 7月12日	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Kakani Horticulture Farm 日本語名称(カカニ園芸農場) 所在地: 標高1500mのカカニ丘陵に位置する 主要都市(カトマンス)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: リンゴ、71 ナシ、モモを中心とする29haの園芸農場で園芸技術開発を行っている。今後日本が1957年から協力を始めた園芸開発プロジェクトセンターから71栽培について協力がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オフィスビルディング・取引商舎・温室(杉木)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸農場のカサネオササ担当官					
② 技術の範囲: クリを中心とする温帯果樹一般技術と産地造成のための基礎知識					
③ 業務の形態: ・ クリを中心とする温帯果樹に関する産地造成指導 ・ カカニ園芸農場長及び普及所果樹技術者への研修指導 ・ クリ試作農家への巡回指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業後普及員研修2ヶ月のシニア・テクニシャン(学歴、年齢未詳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸開発プロジェクトセンターが今後カカニ園芸農場に送付予定の 機材(モーターバイク、トラック、鋤高用機材、圃場管理機材) 一切					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本とネパールの園芸開発プロジェクトの主要果樹はリンゴ、71、ナシ、クリとされている。同プロジェクト開始以前から日本人専門家に対して試行小規模のクリが予想以上の好成績を示し始めたこと、産地であるナールコト郡の幹部農家への普及指導を本拠地政府当局は要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ⑦を中心とする温帯果樹一般の基礎技術がある人 短大程度より以上農業関係に経年したものが望ましい。					
※ 事務局記入 68					

004

青年海外派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 24 日

調査者氏名 梶川 達

04087003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 106果樹	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 従	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Sindhuli Agriculture Farm 日本語名称(ネパール 農場) 所在地: Sindhulimadhi 主要都市(カトマンドウ)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場面積約6ha 果樹苗木生産, 農民トレーニング シナール栽培農家巡回指導, 野菜, 穀物種子販売等 JICA園芸開発プロジェクト, シナール, サツマインゲン等					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, Guest House, 研修員用舎, 材材庫, 職員宿舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 栽培技術普及員					
② 技術の範囲: 柑橘類を中心とする果樹栽培技術					
③ 業務の形態: シナール, ランチャウ70地区 柑橘類栽培農家指導が主体となる。 指導内容: 剪定, 挿木, 病害虫対策					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 農場にある材料					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールでは最近 グリニョク病が蔓延し, シナールは全滅するのではないかと心配されているが, シナール農場整備の促進, ランチャウ70地区は地理的條件により安全地域といわれており, この地域の柑橘類栽培が重視されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 柑橘類栽培の基礎技術習得者 ○ 大卒, 短大卒程度の場合経験必要					
※ 事務局記入 69					

記入 昭和 62年 3月 9日

調査者氏名 和泉 守

221-86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulture (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	---
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Department of (日本語名称(東部農業開発局)) 所在地: ハラール州 113-N Eastern Zone 主要都市(アジス)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: ハラール州の各都市にはオフィスがあり、その中にはデモンストレーションファームを構えている。ミニビジネス熱帯果樹バナナ、パパイヤ等を作っている					
④ 概要(写真添付が望ましい): 現在隊員の受け構えているファームは4ヶ所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸課の技術者					
② 技術の範囲: 熱帯の病虫防除を含む熱帯果樹の栽培法の技術、特にバナナ、パパイヤ、マンゴー、アボガド等					
③ 業務の形態: ハラール州各州にある。デモンストレーションファーム、コーポレーションファームへの巡回指導が主な仕事であるが、現在ある品種は余り良いものもないので優良品種への改良が大きな仕事である。また最近自らより落葉果樹の導入を行っている。その育生が重要なものである。また園芸課の助けてもらえる果樹の導入だけでなく、野生の果樹の導入も指導を行っているが不十分					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名、大卒、技術水準は低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 否 ✓					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本国における果樹栽培技術は殆んど発達しておらず、その技術の向上で、果樹の生産の向上が期待されている。自生種が多く、換金作物としての価値は低い。そのため日本人の優秀な技術をもって優良品種の導入、改良等、また栽培技術、接ぎ木技術の向上を大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒以上で実務経験3年以上の人が望ましい。熱帯果樹、落葉果樹について詳しい人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

調査者氏名 奈良輪睦美

243-86-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
マラウシ	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 果樹 106	新(場) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Dedza Hills Rural Development 日本語名称(デザ農村開発プロジェクト) 所在地: Project デザ 主要都市(40km)から80km					
③ 事業規模及び内容: デザを中心に約3,430km ² の地域に住む農民約41,000人 を対象に農業生産向上のための技術指導, 高性作物の指導及トレーニング のスキルを習得を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小規模な野菜試験場, 及び農民のためのトレーニング スクール(1回につき2週間のコース)がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer (果樹担当)					
② 技術の範囲: 4人: 植, 摘, 剪, 挿, マルチ, 水やり等の温帯, 熱帯性 果樹の栽培技術, 苗木生産					
③ 業務の形態: このプロジェクトでは38名のスタッフが村々で農民の技術指導を 行っているが, 隊員はこのスタッフを指導する役割を担っている。 農民を指導するスタッフと共に村々を回り, スタッフの指導内容を 確認する。また農民へのトレーニング用のトレーニング 試験場の設営にも携わることになる。					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: マラウシの農業学校で園芸と野菜を 学んだ32名のテクニカルオフィサー(35才)を含め, 38名のスタッフがいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 果樹の生産に必要な基本的用具は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 2人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: デザ地域は気候的に比較的寒く, 園芸作物の生産が適していること から, 今後農民への指導もこの分野に力を注ぎたい意向があるが現在 スタッフに園芸作物, 特に果樹の専門知識・技術をもつ者がおらず, この指導・訓練をする人材が必要となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学農学部卒(果樹専攻) ② 実務経験5年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年 2月 日

調査者氏名 月井 恭文
土屋 宏文

261A9007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
セネガル	(現地公用語) Arboriculture (日本語) 果樹	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	1990年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Protection de la Nature (日本語): 自然保護省					
② 隊員勤務先名称: Direction de la Conservation des Sols et du Reboisement 日本語名称(土壤保全植林局) 所在地: ディエス(Dièss)市 主要都市(ダカール)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル政府が推進している「住民の森」計画により、地域住民団体に対し、共有林、アグロフォレストリーの造成を奨励している。今回の植林キャンペーンではディエス州ハオ苗畑で20万本苗木育成をめざしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Dakhao苗畑、倉庫、守衛詰所、自動車整備工場、事務所、苗畑用給水塔等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 果樹栽培に関する知識と経験が必要。 植林					
③ 業務の形態: 「緑の推進協力プロジェクト」の一員として活動。他業種隊員との協同作業になる。具体的には農村を巡回指導し、果樹、植林の普及活動につとめる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: プロジェクトへの出向職員1名(植林技官) 対象者は農民。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、大型トラック(4t)、ダンプカー、ピックアップ、自動車整備機、農具各種、その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家(1名)が土壤保全植林局配属となりプロジェクトに協力。					
⑦ 使用する言語: フランス語、ウォルフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガルにとっては砂漠化防止は一大目標であり、本プロジェクトに対しては、技術者集団として総合的な材料づくり、植林、アグロフォレストリーに力を注ぐことを期待している。また現在のディエス市周辺への普及のみならず、ディエス州全域への活動拡大を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学系大学卒、単車免許、経験あった方が好ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

26/08/07

月井 敦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Arboriculture (日本語) 106 果 樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年 8月	
(1) 配属先					
Secrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural 日本語名称(農村開発センター) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 10ha 程度の農民育成センターを計画中であり、候補地を AR/CER 及び各州庁レベルで選定中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 果樹栽培一般に関する基礎的な知識、実務経験が必要。					
③ 業務の形態: 農民育成センター内の農場での果樹実習指導及び教育における栽培に関する講義を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 選考された農民。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語, 現地語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、セネガルには多くの農業プロジェクトが存在しているが、本来対象となるべき農民に対する技術指導という点では、どこも欠けている。このセンターでの農民、特に青年層への技術移転によって地域の農民リーダーを育成し、パイロット・ファームを作ることで地域の活性化をはかりたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒程度、単車免許、実務経験(あるほうがよい)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 64 年 3 月 19 日

調査者氏名 岩頭 登 大 芝 博 明

28386092 106 果樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ザンビア	(現地公用語) Instructor of Fruits Growing (日本語) 106 果樹栽培指導員	新規 交換	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative
(日本語): 農業・協同組合省

② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training (日本語名称(ザンビア園芸訓練センター))
所在地: P.O. Box 260525 Kalulushi 主要都市(ルサカ)から 35 キロ

③ 事業規模及び内容: 当センターは1962~1966年にカファレ川一帯を基盤として多目的な農業開発プロジェクトの一環として設立され、1975年当国政府に移管され野菜、果樹、花卉園芸を始め、灌漑、農業経営、土壌肥料、収穫後管理など7部門を有しザンビア園芸センターとして今日に至っている。

④ 設備概要(写真が望ましい): 教室、宿泊施設、図書室、食堂、実験室、倉庫、修理工場、貯水槽(5万リットル)等あり、他に各種試験用施設あり。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Horticultural Instructor (Fruits) (園芸指導員、果樹)

② 技術の範囲: 当国はその気候から熱帯、温帯果樹栽培可能であり肥料施肥、栽培管理、病害虫の基本的知識から育苗、定植、剪定、収穫、品質改良等、実地栽培に必要とする多面的な技術が要求される。

③ 業務の形態: 各地で実地に果樹栽培を指導する員を地方農業局指導員のうち農業委員により選ばれる者に対し、奥情に合ったプラン、カリキュラムを組み、短期コースを設定し、基礎から応用まで実地を踏まえて指導に当たる。温帯果樹栽培の講義とカンキツ、柑橘、温帯果樹の実習指導が業務の主たる範囲。また授業以外時には果樹園、育苗畑での農業助手に技術指導等のアクションを必要とする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 女性、36才、NRDC卒業、その後木園、園芸、専門カンキツ、技術水準極力高い。

⑤ 現地で利用できる機材: 随時購入した、剪定バサミ、播木ナイフ、播木テープなど実習用材料
たい、調査用7170スプロッティングマシーン、など

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 老朽化して機械的な設備と新しい技術を実際に手にとって見てくれる者がいない。持つ能力が2割でしか残っていない毎日である。こうした状況は必ず訓練センターの整備が国の農業振興政策と相まってはじめて将来の可能性を秘める分野として協力隊に多岐にわたる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(現地条件についてO印で囲むこと):

① 農業大卒で果樹専攻 ② 実務経験 3年以上(果樹園等) ③ 単身赴任

(4) 英語堪能 (5) 精神体力が頑強なこと。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

10/14

記入 昭和 13 年 9 月 1 日

調査者氏名 本間 誠

31986027

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) FRUITICULTURA (日本語) 106. 果樹	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Autónoma Regional Rio Negro y Nare (日本語): リオネグロ地域開発公社 (CORNARE)					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: Autopista Medellín-Bogotá 54km Santuan 主要都市(メデジン市)から 54 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は設立から 4 年程の公社で、現在メデジン市郊外、リオネグロ、サントアリオ市を中心にマグダレナ川に至る地域の総合開発事業に取り組んでいる。サントアリオ市に本部があり、各地に 4ヶ所支部が置かれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 公社本部(サントアリオ市)管内支部 4ヶ所、植木の苗床 3ヶ所、公用車(ジープ、トラック等) 14 台、水質検査試験所、東カリカ大学共用農業試験設備。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 当地での熱帯果樹に加え、商品価値の高い果樹の栽培技術指導・普及加工の知識、技術がほしい。					
③ 業務の形態: 当公社が援助している各地域の協同組合において果樹栽培の技術指導から有用種の普及、市場調査、輸送指導、一次加工等の指導にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場で一般農機具、トラクター 3 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV 3 名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は域内のダム建設とともにその構想がなされた。水力発電の発電の一部が公社の活動資金となっており、① 地域開発のプランニング、② 各自治体に対する行政指導、③ 水、森林資源の保護と活用、④ インフラストラクチャーの整備、⑤ 地方電化計画をはじめ業務としており、農業分野においては地域農民への技術指導や農業加工の可能性に強い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (農学部卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 元年 3月 10日

調査者氏名 田中敏裕
(63/3 清水信明)

3288900/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Fruticultura (日本語) 106 果樹	新規 (交 替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación Para el Desarrollo de San Jose de Ocoa (日本語): カニホセ・オコア 開発協会					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Andrés Puarte Esp. Pimentel, San Jose de Ocoa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: カニホセ・オコア市全域の村落開発プロジェクト(農業開発・普及, 生活向上プロジェクト, 職業訓練, 植林による環境保全, 教育医療施設)を20年以上実施しており, 会長のカニホセ・オコア神父はキリスト教の存在を信じている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業普及員					
② 技術の範囲: 果樹の栽培経験及び普及経験					
③ 業務の形態: 現在ブドウの苗木を作り, 実験栽培を始めたところである。この実験栽培で得た苗木と結果を基に, オコア地区の農民にブドウ栽培を普及していく。ブドウの他にも, 柿の実験栽培など, 数種類の果樹も栽培, 普及していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 小・中卒レベルの農民に直接教えていく。					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要工具 農地は協会側が備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米國平和部隊, ドイツ(DED), カニホセ					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 熱帯の島国とはいえ, オコア市は山地にあり比較的涼しいため, ブドウや柿といった果樹類の栽培を軌道に乗せる。農民たちの収入の安定, 生活向上につながる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹の栽培に詳しいこと。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 昭和 元年 月 日

調査者氏名 風 清 清

ホンデュラス事務所

34989011



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ホンデュラス	(現地公用語) Fruticultura	新規	(男) 人	平成 2年 2月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Recursos Naturales					
(日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Proyecto Demostrativo Agricola de la (日本語名称: エスペランサ農業プロジェクト)					
所在地: ラ・エスペランサ Esperanza 主要都市(シグアテペク)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: エスペランサ地域の冷涼な気候と利用し、野菜、果樹、花卉等の試験栽培と行っており、新しい作物の導入とその普及を目指している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場 24ha, 事務所, 研修所, 実験室, 冷凍室, 倉庫他。果樹圃場は現在 1ha 程度。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 種々の新しい果樹を導入して試験栽培と行っているため、広い分野に亘る実務経験と持つことが望まれる。現在、リンゴ					
③ 業務の形態: の増殖、普及を計画中であるため、リンゴ栽培についての経験が必要となる。					
現在、農場には、グアテマラより導入した 8 年生のリンゴ 4 品種 と 3 年生のリンゴ 1 品種、計 100 本程度。その他、日本から導入した ナシ、モモ、スモモの苗木が、50~100 本程度ある。これらの果樹の試験栽培と、(それぞれ) リンゴの普及が当面の業務となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
地元農家 (28才、大卒、日本で 15ヶ月間 研修を受けた経験を持つ)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
トラクター、噴霧機、ポンプ、草刈機他					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ平和部隊					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: これまでの試験栽培の結果、リンゴ栽培の可能性が認められており、従来全て輸入に頼っていたリンゴを国内生産するべく期待されている。					
62/3 間瀬清隊員の交替					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○農業大卒校(果樹専攻)を以上					
○果樹栽培の実務経験を有すること。(1年以上)					
※ 事務局記入					

77

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 7日

87-016

調査者氏名

小, 林育夫(調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Fruticultura (日本語) (106) 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年 9月	
(1) 配属先 Universidad Nacional Autonoma de Honduras (U.N.A.H.)					
① 配属先名称(現地公用語): Centro Universitario Regional del Litoral Atlántico (CURLA) (日本語) ホンジュラス国立自治大学 ラセイバ分校					
② 隊員勤務先名称 Facultad de Agronomía, Departamento de Producción Vegetal 日本語名称 (農学部栽培植物生産学科) 所在地: La Ceiba, Atlántida 主要都市(テグシガルシア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都テグシガルシアにある国立自治大学の分校。ラセイバ市中心に部より車20分。西へ20分。郊外に広大な土地を有し、本部及び、4学部(農学、森林、農業経済、看護)の校舎が分散している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹栽培教官					
② 技術の範囲: 果樹に関する理論及び、農場実習での指導。育苗から、収穫、病虫害防除(薬剤散布)も含む。					
③ 業務の形態: 勤務時間 8:00-11:00 AM, 2:00-5:00 P.M. 常時 50人の生徒がおり、2クラスに分かれる。4haほどの土地には、オレンジ、ブルーベリー、など柑橘類、他、パイナップル、ヤシなどが植えられている。授業形態は、午前中は、理論、午後は、実習で、4年生に指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: アリマ、テ、アキラール(女性 32歳) ホンジュラス国立自治大学ラセイバ校卒 (マルセン、ウゴア(24才男)は、理論のみ担当、同ラセイバ校卒)					
⑤ 現地で利用できる機材: 大学共用物として、トラクター5台(大、小)、フルドーザー1台がある					
⑥ 第3国人等の配置状況: ノル人(数人)、アメリカ人、他					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 果樹部内は、女性教官がほぼ1人で取仕切っている状態で、早急に受入れを希望している。以前より、各学部より、個人的に要請が出ていたが、今回、学長より正式要請を受けた。期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○4年生大学農学部卒業以上(1年以上の農場栽培実習経験を含む)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 19 日

JA-104

調査者氏名

岡 文 寿

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Fricultura (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65年2月 64/2次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Escuela agropecuaria y forestal de Concepción 日本語名称(コパコパン国立農業高校) 所在地: コンセプション 主要都市(アスンシオン)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: 1938年創立 1976年現校舎に移る。全寮制6年制農業高校(男子のみ)卒業後 大学進学可能。現在生徒数120名(年度180名予定)。農業一般及び一般科目について 学ぶ。専攻科目教員6名(アスンシオン大学卒)助手6名(卒業生)一般科目教員8名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、寄宿舎、教員住宅、非常設備、 実習農場、自給用農園、畜舎(豚、牛、鶏)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専攻科目教員					
② 技術の範囲: 農業一般知識、果樹一般知識(苗木生産、つぼみ、高さ更新、整枝、虫定、施肥 等)に。パイナップルが栽培が細かく技術は施されている。自信のある品種をいくつか持つ。これ。					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00-11:00 PM 1:30-5:00 各学年とも1日の授業の3/5が (午前中、或いは午後)それぞれ教室授業或いは農業実習となる。 ①同僚教員と共に、実習指導を行う。 ②語学がと達しないが、単独で授業を持つことも可能。 ③上級学年生徒(2各程度)と共に、周辺農家へ指導を兼ねた実習へ出る ことも検討されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 第一学年全員(ほぼ、日本の中高校生に相当) 当、特定のカウンターパートがつかないが不明。但し、全教員とも農業部卒でそれ以上のレベルを持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター1台、小型トラクター1台、一般農耕機具 役牛四頭					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語、ガラニー語(日本での学習を要しない)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国校はコンセプション市中心より約7kmに位置し、同市の中心 から全県の広い範囲から生徒を集めている。現校舎は1988年赴任、学校のレベルアップと 地域の向上発展に強い意欲を持っており、優秀な教員の確保を切望している。(この 心生徒が辞めたい)。日本の進んだ農業技術(但し、当国に適用可能な限り)を学ぶこと、 日本人の計画性、勤勉性、責任感などが、教員、生徒達が何かを学ぶことと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学農学部) ○(実務(果樹)経験2年以上) ○(自信のある品種がいくつか) 教育職 経験があると望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

36789002

記入 昭和 平成元年 3月 6日

調査者氏名 浜田 崇
前田 英男

36789002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ノール	(現地公用語) FRUTICULTURA (日本語) 果 樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1990年 2月	
(1) 配属先					
1) 配属先名称(現地公用語): AUTORIDAD AUTONOMA DE MAJES (日本語): マス自治公団					
2) 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INVESTIGACION 日本語名称(試験栽培課) 所在地: Km 8 Cametera A Yura MAJES 主要都市(アルキバ)から100 キロ					
3) 事業規模及び内容: クスコ具境のエンドロマタムよりひいた灌漑用水と利用して マス・パンバ(砂漠台地)約58000 haを緑地化する灌漑計画					
4) 設備概要(写真添付が望ましい): 現在のところ8000haが灌漑済でありその中に 数haの試験農場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者へのアドバイザー、及農民へのアドバイザー					
② 技術の範囲: 桃(黄桃, 白桃)の栽培知識、及他の果樹の一般知識					
③ 業務の形態: 試験栽培課のもつ35haのリンゴ、ぶどう、桃、(ナカ) (南米のくみ) の果樹園での試験栽培において、特に桃(黄桃, 白桃)について マスパンバの処女開拓地を灌漑地にあたり品種選びからせいで 休眠、肥料、かん水等の適切な栽培方法の研究、に従事する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業学士、33才 勤勉な技士 公団での経験4年					
⑤ 現地で利用できる機材: 35haの試験農園、事務室、最後の農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 78~82年の間 イスラエルの技術者によって実験研究された 乾燥地での果樹(桃、リンゴ、ぶどう等)であるが当時においておぼろげの成果を おぼたにもかかわらず7年をた今ではノール人だけによる栽培技術が頭打ち になってきている。前回では資料を残さなかったこと、イスラエルミッションにおかせり であったことからして今回はデータを蓄積、カウンターパートとともに実験から普及を考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高橋 ○農業大学、果樹専門卒業 ○桃にハズの知識経験3~5年以上					
※ 事務局記入: 80					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

243-86-002

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 国際協力事業団
マラウイ事務所
奈良 輪 陸 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) ENTOMOLOGIST (日本語) IIS 病虫害	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年8月	
(1) 記 属 先					
① 記属先名称(現地公用語): Office of the President and Cabinet. (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Department of Satutory Bodies (日本語名称(法人局木の裏課)) 所在地: Blantyre Tree Nuts Authority. 主要都市(ブランタイア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国の重要な外貨獲得資源であり、栽培農家にとって大切な換金作物 あるカシューナッツ・マカデミアナッツの作付奨励は農業の多角化をはかる意味で大いに打ち入れられて いる。農家は大規模個人農園に限らず小規模農園も含めてその全収穫量を国営農業組合(ADMARC) が一括買上げる方法をとっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オフス以外 特別な設備は有しない。現地自産カシューナッツ-1960-1977-16 マカデミアナッツ -1.350-1977-16 1985年のマカデミアナッツ年収穫量5万94トン (外貨収入K650万ツツ)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 昆虫学者					
② 技術の範囲: 昆虫学に関する一般理論・防除技術に精通していることはもとより、カシューナッツ 及びマカデミアナッツにつく害虫・病気に対しての知識・技術が要求される。					
③ 業務の形態: 両ナッツの分布状況はカシューナッツがマンゴチ州・ムランジエ州、マカデミアナッツ がチョロ地区で栽培されており、全収穫量は政府(Agriculture Department Marketing Corporation) が一括買上げる方法をとる。近年増えている病・害虫による生産ダウンの元凶は何なのか明確には わかっておらず、隊員は研究を続けながら各農家への巡回指導もする。 隊員はRWEMBIWE農業試験場勤務予定 主たる害虫としては① FALSE CODING MOTH (GREY)と ② GREEN STINKBUG (BUG)					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 特にないが、必要であればできる限りの購入を約束している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 目ばしい地下資源もなく農業立国である当国の、その恵まれた 気候条件のもとに栽培奨励されているカシュー・マカデミアナッツが、最近 理由もわからぬまま 収穫減となっている事実を憂慮し、良質で味のよいナッツ増産をめざして日本の高度な 技術・知識を駆使してほしいと大いに期待を寄せている。タンザニア・ケニアでの大型プロジェクト 成功例の足がかりとなれば幸いである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、防虫・防疫業務経験3年以上 ○、必ず両ナッツについての知識があること。 (※)もし該当合格者がいない場合は 専門家ベースで願います。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名 田中敏格

88011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Plantas para especias (日本語) III 工芸作物	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Fundación para el Mejoramiento Humano</u> (日本語): <u>人材開発基金</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>同上 (Progressio)</u> 日本語名称() 所在地: <u>ドニャ・マリヤ</u> 主要都市(コツイ)から <u>20</u> キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>1983年に、当国に於ける熱帯作物の移転栽培の研究と普及、各地域住民と林の連帯(植林、土壌保全)と云々の目的に創設された首都の本部と、ドニャ・マリヤに農林試験場、カセマコア開発協会とも協力関係にある</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>約250haの農林試験場、トラック三台、トラクター一台(写真添付)</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>熱帯作物及び香辛料作物の栽培研究員</u>					
② 技術の範囲: <u>農作物栽培に関する知識と経験</u>					
③ 業務の形態: <u>同僚でカクンパートとなる農業技師とともに、5~10名の現地人を使いながら250haの丘陵部にある農業試験場にて、コスタリカ、ペルー、マインジから取り寄せた熱帯作物を研究栽培し、当国に適したものがあればその栽培法等を各地小作農に指導、普及する。当プロジェクトが始まって3年目であり、新作物、樹木を自ら栽培・研究する開拓的分野が主体になる。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>カウンターパート: David Arias 男、28才 大卒の農業技師</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>トラクター1台、TOYOTAの四輪駆動トラック、250haの農林試験場</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>なし</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>さとうきびに依存する農業体質を多角化し、特に伝統的作物以外の熱帯作物も移転栽培に於ける研究の成果を各小作農に指導普及する。3年前に作った農林試験場にてカウンターパートの技師とともに各種作物果樹の研究栽培を行ない、当国の自然風土にあった品種及び栽培法をみつける。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒、熱帯作物に対する知識。胡椒、しょうが等の調味料作物の栽培に詳しいこと。</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 6日

調査者氏名 瀧下良信

01388021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 食用菌栽培	新規	(男) 人	64年 9月	
	(日本語) きのこの	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 天津市林业果树研究所 日本語名称(林業果树研究所)					
所在地: 天津市南开区复康路 主要都市(天津)から 15キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は天津農業科学院に属する9つの研究施設の1つ。職員数90名。実験場面積4haで主に果樹を研究対象としている。今回隊員の要請が有、たのは、きのこの菌類研究室で、スタッフ数4名、菌株の選別と、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 栽培技術の研究を行っている。					
別添 写真					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 林業果树研究所菌類研究室の研究スタッフ					
② 技術の範囲: } 当研究所スタッフとして、以下の点について研究・開発、技術指導。					
a. 菌株の選別(優良な親株の選別)					
③ 業務の形態: } b. 栽培技術の研究(現在、しいたけ、金針菇、平知キノコ地を栽培中)					
o 一年を通して安定した生産を得る方法の確立。					
o 親木の素材開発(中国では木材資源が不足している為、1コブ不等を使っているが、いゝ成果が得られない。)					
c. キノコの加工製品開発					
o キノコエキスなどによる健康飲料など。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学後経験4年1名 及び 専門学校卒業経験3年1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無菌室、菌発生実験室(エアコン付、2室)、400m ² の大産量生産試験室					
⑥ 第3国人等の配置状況: 天津農業科学院の同系列研究室である蔬菜研究室に日本の					
⑦ 使用する言語: 中国語 民間企業の農業技術者1名					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員への要望項目上記おとし、現在、中国の菌類栽培技術が直面している問題である。日本の先進技術の導入により問題解決を計りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上 菌類の研究1年以上 (きのこ栽培経験3年程度)					
※ 事務局記入 83					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 2月 17日

調査者氏名 奥本 秀一

34989017

ホンデュラス事務所



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者数
ホンデュラス	(現地公用語) Fitopatología y Entomología (日本語) 病虫害 115	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 2年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Secretaria de Recursos Naturales</u> (日本語): <u>天然資源省</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Proyecto Demonstrativo Agrícola de la Esperanza</u> (日本語名称: <u>ホンデュラス農業プロジェクト</u>) 所在地: <u>ラ・エスパランサ</u> 主要都市(ジャテパケ)から <u>90</u> キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>ラ・エスパランサの冷涼な気候を利用し、野菜・果樹・穀物・花卉・きのこが試験栽培されており、病虫害に伴う新病害の防除研究も行われている。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>農場24ha, 事務所, 研修所, 実験室, 倉庫, 修理工場, 冷凍室。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>Ingeniero (農業技師)</u>					
② 技術の範囲: <u>フィールド調査, 実験計画, 実験, 分析処理, 結果報告など 植物病理学における総合的な能力が必要である。</u>					
③ 業務の形態: <u>プロジェクトで栽培されている野菜・果樹・穀物・花卉において問題となっている病害のフィールド調査及び防除に関する研究を行う。</u> <u>現在は、特にジャガイモの疫病について調査を行っており、その防除法の確立を当面の目標としている。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
<u>病害・虫害業務のカウンターパート1人 (Ingeniero)</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>顕微鏡, ノキバーナー, ホットプレート, 試験管, ジャー, ビーカー, ピペット, PHX-ター, 滅菌箱 等...</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>平和部隊 (Cuerpo de Paz AMICA)</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>プロジェクトでは多くの作物が試験栽培されており、かなりの成果をあげているが、ホンデュラスでは栽培されている主要作物の導入がまだあり、病害防除の面で遅れているのが現状である。特に病虫害の防除施設を持つ試験場はホンデュラス国内において少なく、将来的にこれを重要である。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農作物の病害防除関係で3~4年の実務経験のある者が望ましいが、大学及び短大で(植物病理学を専攻した者)でも可</u>					
※ 事務局記入 <u>84</u>					

記入 昭和49年 3月 6日

調査者氏名 浜田 崇
前田 英男

36789003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
APIL-	(現地公用語) CONTROL DE ENFERMEDADES Y PLAGAS (日本語) 115 病虫害	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	1990年 2月	

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): AUTORIDAD AUTONOMA DE MAJES
(日本語): マス自治公団

2. 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INVESTIGACION (日本語名称 (試験栽培課))
所在地: Km 8 Carretera A Yura MAJES (主要都市 (アレキパ) から 100 キロ)

3. 事業規模及び内容: クスコ環境のコンドロマダムよりひいた灌漑用水を利用して、
マス・パンパ (砂漠台地) 約 58000 ha を緑地化する灌漑計画。

4. 設備概要 (現地公用語が望ましい): 現在のところ 8000 ha が灌漑済であり、その中に実験農場
が数十 ha、その他は農民が購入した農耕地となっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 実験研究室でのアドバイザー、農民への巡回指導員

② 技術の種類: 病虫害に関する一般的知識 (あらゆる種類が考えられる)

③ 業務の形態: 灌漑地化された土地を購入した農民への技術サービスとして公団所有の
研究室にて、試験栽培課の実験農場および農地での病虫害の研究調
査を行ない、その対策も研究し、実際に農民への対応策 (生物防除、
農薬散布) の適切指導を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業学士 37才 男性
公団での経験 9年、他 2名の女性学士が交替でいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 実験室、飼育箱 (天敵虫飼育用)、簡単な実験器具 (ピカ試験液)

⑥ 第3個人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新開拓地における豊作物 (野菜、果樹、飼料作物)
の病虫害の対策の一環として、(実際の病気や害虫)の調査がかなり
遅れている。これを統計的に確立し、この土地にあつたヌーニズの高い作物
を栽培していく上での防虫及駆除、疾病予防法等を指導していく技術者を
求めている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○ 農業大学、病虫害専門の研究室卒業
経験があれば尚よい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成元 昭和 元年 3 月 20 日
記入

調査者氏名

山内邦裕

43189002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニワトネニシ連邦	(現地公用語) Disease and Pest Control (日本語) 病虫害(植物病理) 115	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
State of Yap					
① 配属先名称(現地公用語): Div. of Agriculture & Forestry, Dept of Resources & Development, (日本語): ニワトネニシ連邦資源開発省農林局					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: ニワトネニシ(州都) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農林局病害防除検査部は3人のスタッフを有し村落の農業従事者に対し、病害防除の指導およびニワトネニシ連邦での検査業務を行なう。また、離島でのねずみ駆除プロジェクトを行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 3台 3条					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 植物病理担当					
② 技術の範囲: かんきつ類 とよもろこし(ココナ)等の植物病害の同定、防除方法の指導。					
③ 業務の形態: 各村落の農業従事者の要請により、防除方法の指導を行なう。また、ここの病害標本展示室の整備を行なう。本格的な農業従事者は少ないため、かんきつ類等の栽培に関し、普及活動にも関与するにと考えている。 可能であればねずみ駆除に関し、助言を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 同国(11ワイ等)で短期間(2-3ヶ月)の技術研修を受け、業務経験5年程度の人(2-3名)					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、標本作成に必要な機材(23ドグラス、固定剤等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 国連ボランティア(210-1人)					
⑦ 使用する言語: 英語、ニワトネニシ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国において農産品のほとんどを輸入に頼っており、ニワトネニシ連邦計画において輸入代替産業としての水産物の育成は急務の課題である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(植物病理専攻)					
○経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 3 日

調査者氏名 飯塚

05586006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) SOIL AND FERTILIZER	新(親)	(男) / 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 116 土壤肥料	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of agricultural cooperatives
(日本語): 農業協同組合
- ② 隊員勤務先名称: department of land development 日本語名称(地方土地改良局)
所在地: 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 各地方に出先支の事務所があり、受け持つ地区の土地改良にかかわっている。受け持つ地区は数ヶ所あり、職員が計画と実行を指導している。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の職員と同じ位
- ② 技術の範囲: 土壤肥料の調査、そして実際のデモンストレーション、農民への指導などが中心
- ③ 業務の形態: 土壤肥料の実験室の充て、農民へのデモンストレーションを通じて指導、タイムスタフへの技術指導、それと同様の業務である。
それ故、事務所と支の事務所が受け持つ改修地区への出張がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの土地、特に改良地区の土地は少く、そのために農産物の生産が大きな問題となっている。その問題解決の為に助けを求めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒
経験 3年以上
年齢 25才以上

※ 事務局記入

87

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3678-1004

記入 ~~平成元年~~ 平成元年 3月 6日

調査者氏名 浜田 崇
前田 美男

36789004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ノルウェー	(現地公用語) SUELOS y FERTILIZANTES (日本語) 116 土壌肥料	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	1990年 2月	
(1) 配属先					
1) 配属先名称(現地公用語): AUTORIDAD AUTONOMA DE MAJES (日本語): マス自治公団					
2) 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INVESTIGACION 日本語名称(試験栽培課) 所在地: Km 8 Carretera A Yura MAJES 主要都市(アレキパ)から100キロ					
3) 事業規模及び内容: クスコ県境のコンドロダムよりみた灌漑用水を利用して、 マスパンパ(砂漠台地)約58000haを緑地化する灌漑計画					
4) 設備概要(写真添付が望ましい): 現在のところ8000haが灌漑済であり途中で数千ha の実験農場がある。					
(2) 隊員の業務内容					
1) 隊員の業務上の地位: 試験栽培課の研究員及農民への技術アドバイザー					
2) 技術の範囲: 一般的土壌検査 作物の微量要素欠乏の判定					
3) 業務の形態: 試験栽培課の所有する実験農場より土壌試料の採取 並びに実験室における試験。 カウンターパートへの技術移転は当然として、試験栽培を担当している 技術者への土壌性態、微量要素欠乏を検討した上で適切な 土壌のコントロールの助言を行おう。					
4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒、水準は電気伝導度を年中検査しているだけで高くない。37才					
5) 現地で利用できる機材: 電気伝導度測定器の他本年よりEECより土壌研究の ラボラトリーが寄贈され、これにはかなりの器具がそろっている。					
6) 第3国人等の配置状況: なし					
7) 使用する言語: スパイン語					
8) 受入希望の背景と受入国の期待: 灌漑事業としては、スプリンクラー、点滴灌漑を使った 当国としては高度の技術を使っているが、作物を育てる為の 基本的な土壌検査がなされていない為、計画的な肥料設計 が出来ず、その指導の分野に隊員に期待するものである					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○理科系大学の土壌関係研究室卒業 微量要素欠乏についての知識が豊富であれば尚よい。					
※ 事務局記入 88					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-7

記入 昭和 63 年 9 月 26 日

調査者氏名 船川 達

04088110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Agriculture Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Panchayat & Local Development (日本語): 地方開発局					
② 隊員勤務先名称: Rural Area Development Council (日本語名称(地方開発委員会)) 所在地: 本部カトマंडゥ, 700メートルサイト-地方 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: RADCIは兵衛地開発のため, 郡レベルの小規模灌漑プロジェクトと吊り橋プロジェクトを実施している。灌漑プロジェクトは極西開発地域を除く, 4開発地域に246計画がある。灌漑規模は50ha~600haと多様					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2ある (700メートルの)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サブ・ワズ, オフィサー					
② 技術の範囲: 灌漑工事に必要な技術, 測量, 設計, 施工管理					
③ 業務の形態: 兵衛地小規模灌漑計画の下に実施されている, 各地域灌漑工事にかかる測量・設計・現場監督の業務を行う。また, オン・ザ・ジョブ・トレーニングによりネパール人オービヤを対象とした技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Overseers, 工業高校卒業程度, 20代 30代 40代					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用具等					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ, ドイツ, ノルウェー (スイス, フランス)					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 兵衛地住民の社会・経済的向上のため, ネパール国は吊り橋架設と交通路の確保と生産性向上のための小規模灌漑工事に力を入れている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学農業土木専攻(工学部)卒業以上 ○ 修士課程					
※ 事務局記入					

89

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 飯野一男

055 86007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 120 農業土木	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *Ministry of interior*
(日本語): *内務省*
- ② 隊員勤務先名称: *department of local administration* 日本語名称(*地方行政局*)
所在地: 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: *地方の県に所属する事務所を籍置き県の開発地区へ行って仕事を。仕事は様々あるが、特に農業用水に関する灌漑に対して力を入れている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *農業土木、特に灌漑(農業用水)の設計と施工の指導。*
- ③ 業務の形態: *県の中にある事務所が一定の地区の土地開発を担っているが、問題になっている農業用の水をどうするかに就いて努力を払っている。それ故、隊員は、このかんがいの分野で仕事を、かんがいの計画と実際に参加し、タイ人スタッフと共に業務促進をはかっている。*

(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: *かんがいの用水をつくることも、人材や予算、機材などには問題があると思える様には進まない。その上状況のなかで、少しでも仕事の促進をはかっている。この分野の技術をもっている人に来てほしい、という希望である。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

*大卒
経験 3年以上*

※ 事務局記入

90

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 藤 元年 〇月 〇日

調査者氏名 江畑 義徳

(20586002)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT (日本語): 地域開発省					
② 隊員勤務先名称: LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. BOX 1516, KISUMU 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に設立された公社でケニア西部地域のニヤンザリ、ウエストナリおよびリフトバレーの一部を含むビクトリア湖周辺地域の開発計画、予備地帯の調査、調整およびその実施を行う。事業内容は農業、工業、漁業、交通、教育等多岐にわたっている。職員数約1000名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車、トラクター、灌漑ポンプ、パワーステアリング、測量機材等について の機材はそろっている。(日本からの送付機材が多い)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 畑地灌漑、水田灌漑、排水等農業土木全般に関する設計および現場施工					
③ 業務の形態: AGRICULTURAL 部門のインゼンエンジニアとして実務、設計、施工を担当 遠距離にあるインゼンションの場合は出張または現場常駐となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 赴任後決定されるが大学40名位。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材、V.H.U. トランジスト、手帳、製図道具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業部門にはいない。他のデパートメントにはドイツ、オランダ人技術者がいる					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ケニア開発計画の重要な柱である地方の発展のため農業分野に力が注がれている。LBD内には農業土木の専攻者が少ないため技術者としてのボランティアへの期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学卒業) ○(実務経験2年以上) 英語力、 測量技術があればなおよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長

243-87-003

奈良 輪 睦 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Irrigation (日本語) 農業土木	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Irrigation Branch. または Ngabu A.D.D. 日本語名称(かみがい課 農業開発局) 所在地: ヲロンヱ ンガブ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内の農業土木事業に関する計画・施工、現場施設の管理維持を行う。 全国に30の支所があり、ヨロンヱは本部、ンガブは支所となる。過去より台湾の技術協力が成されておき、水田等全国にかみがい施設は広がっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟、出張用車輜					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical Officer					
② 技術の範囲: 農業用かみがい施設の管理・施工。					
③ 業務の形態: 数プロジェクトを担当し、現場での人事管理、工事管理、測量(水準、トランス、地形)より水路構造物の設計・施工、見積まで幅広く行う。 時には現場でのキャンプ生活が主要とされる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 隊員と同様の Technical Officer (大卒、ヨロンヱのみ)					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具一式(トランシット、オートレベル、実体視鏡等)、Drawingボード、付属製図機器、図面青焼き器、フラニメーター。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、チェワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
本部での計画、設計、各現場の監督業務に携わる人材が慢性的に不足しており、実際に測量、施工の指導が、かみがい事業を推進できる隊員に期待するものは大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
①. 大卒(農学部、工学部等)、②. 現場に入るため自己の健康管理能力					
③. 実務経験2年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

67002

記入 昭和 62 年 8 月 11 日

調査者氏名 古賀 実
高嶋 洋

26187002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
セネガル	(現地公用語) Génie Rural (日本語) 農業土木	新規	(男) 7 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年5月	
(1) 配属先: Secrétariat Executif des CER					
① 配属先名称 (現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁農村開発センター局					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural Polyvalent 日本語名称(農村開発センター) 所在地: Diouloulou 主要都市(Bignona)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: ジュルル郡内の塩害防止堤構築等農業土木事業の施工、測量及び畑地灌漑の為の井戸建設の助言指導。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所兼倉庫1棟, 官舎6棟, 井戸1ヶ所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農村開発センターにおける農業土木技師					
② 技術の範囲: 塩害防止堤, 畑地灌漑田井戸の施工や耕地測量。					
③ 業務の形態: Diouloulou 郡内における農業土木事業における技術指導, 援助。					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民を対象者とし, カウンターパートは農民代表及び政府職員。高卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用ポール(6本), 他に協力隊機材としてトランシットレベル, スタッフ, エスロンテア, 製図用具, ポンプ, ジェネレーター等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 仏語, ジョラ語, マンデン語, ウェロ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業土木技術を持った職員が居らず, 現場レベルで技術指導できる者を要請している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で目くこと): 男性 (現場経験者) 測量士補 又, 塩害防止堤, 井戸建設の経験を有する者。単身者					

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

大芝博明

28387009

記入昭和 60 年 2 月 20 日

120 農業土木 佐藤延成(文替)

調査者氏名 佐藤 延成

受入希望国名	受入希望職種	受入希望人数	派遣予定
カンボジア	Irrigation Engineer 農業土木	(男) / 人	調査開始 年 月
		(女) , 人	派遣予定 89 年 12 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative
(日本語): 農業協同組合
- ロ. 隊員勤務先名称: National Irrigation Research Station 日本語名称 (国立カンボジア研究所)
所在地: Marobaka, southern Province 主要都市からの距離 (km) 約 70 km
- ハ. 事業規模及び内容: 1974 年より 78 年まで面積が倍増。資金・技術協力。現在は FAO 対してフェーズ別技術協力がある。カンボジア研究所として、現実に稲作、野菜、果樹、カンボジア産の方向に力を入れた研究を行なった。
ニ. 設備概要: 水田、貯水池等もありカンボジアを行なった。敷地面積約 200ha、うち 95ha を試験田場として利用している。

- (2) 隊員の業務内容: 同研究所での業務の半は敷地内での研究。調査も行った。具体的には、排水・かんがい法による適正方法の検討、作物別品種別かんがい水量の決定等を行なった。
基本的なことは、1974 年より 78 年まで面積が倍増したという一応終了している。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は、今農業振興に力を入れている。カンボジア改善のため、在野農業を早急必要とした。このため、状況下で継続的な研究、普及活動、推進するためのカンボジアの技術の求められた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について()印で囲むこと):

本研究所は、120 名、失職の要はなし。そのうち 3 名、機械の経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 10日

調査者氏名 登 頭 登 大 芝 博 明

283P7003

受入希望国名	受入希望職種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
Zambia	Instructor of Irrigation 農業土木(灌漑)技術者	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不明) 人	89年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative
(日本語): 農業協同組合

② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称(ワシントン国際訓練センター)
所在地: P.O. Box 260525 Kalulushi 主要都市(Kitwe)から35キロ

③ 事業規模及び内容: 敷地 80ha (灌漑地40ha 木植地40ha) 既に耕作地は10ha
のほかに20haのみである) 職員以下6名のスタッフ8名の農業技術者、4名の農業アシスタント
57名のワーカーがいる(現在 J.O.C.V 隊員2名 茶樹・野菜隊員が勤務している)

④ 設備施設(写真がほしい): 教室、宿舎施設、図書室、実験室、倉庫、金庫、手洗い
水場、ポンプ(8インチ2台)貯水池(5万リットル)修理工場、他に各級別使用試験地も有している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Instructor of Irrigation (Agricultural Civil Engineering)

② 技術の範囲: 農業灌漑 --- 治水、灌漑学、ポンプ学
農業土木 --- 用水路設計、土壌耕作学、農業測量等

③ 業務の形態: 各地で実地に調査栽培を普及する。農業局、農業指導員に対し
実情に合ったカリキュラム・プログラムを組み短期コースを設定し基礎から応用まで
実地を踏まえて指導する。講義及び実習指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術水準は極めて高い。農業大学
卒業後 オーストラリア留学(農業灌漑及び土壌学専攻) 28才

⑤ 現地で利用できる教材: すべて故障しており利用不可。あすか FAO の資料レベル
ナジーのみ。J.O.C.V 隊員(茶樹)が村中隔いた灌漑ポンプ有り。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の現状: 新しい技術を実際に手にとって教え見せてくれる者
がいない。なまじか無目も崩れている現状である。最も主幹を有す訓練センターの火情
が国の農業振興政策と相まって、将来の可能性を秘める分野として J.O.C.V に
異議を承け寄せる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(隊員募集について申請した): ① 農業大学卒 農業土木専攻

② 実務経験 4年以上 ③ 英語堪能 ④ 教授経験者が望まれる

⑤ 体力・精神力の強靱であること ⑥ 単車大聖農科免許

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 3月 12日
 記入 昭和

調査者氏名 門松 幸則
 松山 博文

32288102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
コスタリカ	(現地公用語) Ingenieria Agricola	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Servicio Nacional de Aguas Subterranas Riego y Avenamiento (日本語): 灌漑排水地下水庁					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Calle 18 y 12, Avenida 12 Transversal, San Jose 主要都市(首都)から キロ					
③ 事業規模及び内容: コスタリカ国内の農牧業用の灌漑用水路の開発を行なう公共機関。 職員約250名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業土木の知識をコンピューターを用いて業務に応用できる事。具体的には Lotus 1-2-3 Smart等のデータベースや表計算プログラムの応用知識がある事					
③ 業務の形態: 当方の農業土木教師やコンピューター技士に対して、現在使われているシステムの改善や新しい情報処理システムの導入を指導し、さらには、農業土木用の応用プログラムの作成も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現行システムの操作、パソコンの応用プログラム(データベースプログラム等)の操作は一通りでき、Basicプログラムはポケットコンピューター上で作成し仕事に応用している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業用水灌漑施設に関する機材はほとんど調達できる。 パーソナル社のパソコン5台 IBM-XT相当のパソコン3台、3色カラープロッター					
⑥ 第3国人等の配置状況: スペイン人教師4名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JICAの技術援助を今年に受け、その高(評価)しており今回は、新しく隊員を受け入れ、コンピューターを利用して仕事の改善、情報処理技術の向上を狙っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学(農業土木専門) ② コンピューターシステムの解析・作成					
※ 事務局記入 96					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 4 月 18 日

調査者氏名 田中 敏格

88016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Ingeniero Civil (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Recursos Hidraulicos (日本語): 水利庁					
② 隊員勤務先名称: Factividad de Proyectos 日本語名称(プロジェクト審査局) 所在地: サント・ドミンゴ市 主要都市()から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内全土にわたる水資源の有効利用と管理を行う 独立した組織。灌漑・ダム建設等の河川工事。プロジェクトなどを 行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水利プロジェクト調査官					
② 技術の範囲: 灌漑プロジェクト予定地を調査し、その可能性と必要な工事の 見積りを出す。製図・設計の知識。コンピューター操作の知識。					
③ 業務の形態: 一週間に一度の頻度で全国各地の灌漑候補地に赴き そのプロジェクトの可能性、有効性、経済性等に基づき調査し、 優先度と判定し、水利庁に報告書類を制作し提出する。 - 当局には、4人の土木技師、2人のエコノミスト、1人の設計士がおり 一週に土木工事の見積りや設計図制作にたずさわることとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 土木技師(4名) エコノミスト(2名)、設計士(1名)					
⑤ 現地で利用できる機材: 事務室と机、製図台、コンピューター(共用)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語 (英語の知識があれば望ましい)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 各地から申請される灌漑プロジェクトに対して、公平な立場で、敏捷かつ 正確な審査を行うこと。 水利庁に在る他の農業土木隊員とも連携し、優秀なプロジェクトの発掘と 早期着工に努める。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業土木系学部卒、灌漑工事の経験があること。 製図とコンピューターに関する知識。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

367881211

記入 昭和 63 年 7 月 18日

調査者氏名 岡本 智 (6/3 土木設計)

表 孝雄

36788127

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
ペルー	(現地公用語) ingenieria agricola	(新規)	(男) 1 人	64年9月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 1 人		
			(男女不明) 1 人		

(1) 配属先

- 配属先名称(現地公用語): *Compania Departamental de Desarrollo de Arequipa (CORDEA)*
(日本語): プレパ州 南発公社
- 隊員勤務先名称: *Misionaria Castilla Alta* 日本語名称(カステル-ジカ 丁目9 支所)
所在地: *Viroco (ビロコ)* 主要都市(プレパ)から 260 キロ
- 事業規模及び内容: 後進地域の経済・社会開発を促進する、他の公共団体に協力する
南発公社は政府の直轄の組織で各州にある

- 設備概要(写真添付が望ましい): 小型トラック3台、コンクリートミキサ、測量機材
(ブルトザーはレンタル)

(2) 隊員の業務内容

- 隊員の業務上の地位: 技術助言者
- 技術の範囲:
- 業務の形態:
田畑の保全、改良、開発
実際のかんがい工事は土木課が担当する

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:

未定 Ingeniera の一人がなると思われる 共同南発振興課の人員構成

- 現地で利用できる機材:
Ingeniero 4人 (Ing. agronomo 1人, Ing. veterinario 1人, Ing. sociol. 2人)
Secretaria 1人
5人

(6) 第3国人等の配置状況: なし

(7) 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- 土木工事の専門技術に関して不備を補う
- 地域の風土条件に適した特別な工事を行なうための新しい技術の移転を促す
- 共同南発振興課に Ingeniero agricola がいないため

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること):

- 農業土木技術者 35才以下
- 工事現場での実務経験 3年以上

* 事務局記入

98

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成元年 3月 6日

調査者氏名

佐々木健一

00489001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Agricultural Farm Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Mini. of Agriculture, Dept. of Agriculture (日本語): 農業省農業局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Machinery Center (AMC) 日本語名称(農業機械化センター) 所在地: Bondex Farm, Paro 主要都市(ティンポー)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員約90名。農具製造部。農機具修理部。重機修理部。部品販売部。 機械貸借部。訓練研修部がある。 ブータンにおける農業機械化の中心組織である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各種作業場・修理工場。 87年、日本の援助により近代的な修理訓練センターが完成した。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 整備指導員					
② 技術の範囲: 大型トラクターの修理技術。(特にディーゼルエンジン及び油圧装置)					
③ 業務の形態: 大型農業機械(主にトラクター)の整備指導。 実際の整備修理も行なっているがブータン人の技術指導も行なう。 整備員は約15名。トラクターは小・中型は日本製(クボタ、15~30馬力) 大型はFord(40~50馬力) また、可能であれば重機(ブルドーザー、エキスカベーター等)の整備も行なう。 重機は、小松、インターナショナル製。(小松D50、PC60、I.N. TD20)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 整備員は殆んど職業訓練校卒。経験3~15年。 カウンターパート予定者は89年3月よりJICA研修員として日本研修中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具、工作機械等基本的なものは揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV2名、JICA専門家1名、UNV(スリランカ、ビルマ)、JNV(オランダ)、USA					
⑦ 使用する言語: 英語、ゾンカ語、ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 労働人口の少ないブータンでは農業機械化が重要課題とされ、AMCがその中心となって 耕運機、トラクターを始めとする機械の普及を推進し、同時に保守整備を行なっている。 しかし、現状の整備員の技能は充分でなく、又数も少ない。今後ますます増えることが予想され る農機の整備体制の充実が稼働率を高める上で重要となっている。これが農機の多くは					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本製であり日本人技術者の協力が求められている (トラクターの整備経験3年以上) 運転運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 8 日

調査者氏名 今村 甲

046 88102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Farm Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Western Mindanao State University
(日本語): 西ミンダナオ大学

② 隊員勤務先名称: WMSU College of Agriculture 日本語名称(西ミンダナオ大学農学部)
所在地: San Ramon, Zamboanga City 主要都市(マニラ)から 25キロ

③ 事業規模及び内容: 西ミンダナオ大学は 9学部、生徒数 11,600、教師数 300 名からなる総合大学である。農学部は 1980年に設立された新しい学部で 3コース 260名の生徒、29名の教師からなる。
(Agri-Business, Bachelor of Science in Agriculture, Bachelor of Agriculture Technology)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: プロジェクトマネージャーの補佐役

② 技術の範囲: 実際に農業機械を運転操作でき修理できること。また Local Materials を利用し農機具の開発にもあたります。

③ 業務の形態: BSAの生徒に授業(2単位)と実習を担当。また農民を対象に土曜日4時間、4ヶ月間のトレーニングを行なう。更に輸入農機具に頼らない現地生産の農機具を考察し製作する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業工学科卒業農業機械専攻

1986年 JICA 研修員として7ヶ月半 筑波研修センターで研修経験有り。

⑤ 現地で利用できる機材: トラクター2台、ハンドトラクター1台、脱穀機、鋸接機等(写真参照)

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: セブアノ、タガログ、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1980年に設立されたばかりでスタッフが不足している。

プロジェクトマネージャーも事務処理に時間をとられ、プロジェクトに集中できない状態であり、隊員に期待するところが大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒(農学部農業工学)、実際に農業機械の操作・修理ができること。

※ 事務局記入

100

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年12月12日
調査者氏名 中垣長隆, 島山敬
堀内好夫

(14988106, 14988107)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Machinisme agricole	新規	(男) 2人	平成 2年2月	
	(日本語) 農業機械 (125)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語) : Ministère de l'Agriculture					
(日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Ecole supérieure d'agriculture du Kef 日本語名称(ケフ農業大学校)					
所在地 : 7119, Boulifa, Le Kef, Tunisie 主要都市(チュニス)から170km					
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2・4年制中堅・上級農業技術者養成学校。1975年に2年制, 1980年に4年制が開始された。生徒は全員大学入学資格試験(バカラ)を通過しており, 2年制は現在60名, 4年制は70名, 女子はその1/4, 24名の教授がいる。卒業後ほとんどの生徒が農業省に就職する。学校は研究と教育を2本柱に掲げている。					
④設備概要(写真添付が望ましい) : 研究室, 教室, 120haの圃場。詳細写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲 : 10~20ha規模の農場で使用する小型農業機械の改良・設計, 及びメインテナンス。					
③業務の形態 : 隊員は直接授業に携わることなく, チュニジア人教授を補佐する形で上記研究を行ない, その結果を直接・間接に授業及び現地での農業活動に生かしていくことになる。現在アメリカから輸入した大型機械を使用しているが, 高価なことと大きすぎるため, 10~20haの経営規模の農地にあった機械の開発・改良(設計)に携わる。また機械のメンテナンスについても, チュニジア人教授にアドバイスすることになる。勤務時間 : 月~金まで40時間/週の勤務。					
④対象者及びカウチングの技術水準, 学歴及び年齢 : 学生はバカラ合格後2年間の研修(一般教養など)をうけてから入学してくる(20~24才), 24人の教授のうち大学院卒, 大卒が半々。					
⑤現地で利用できる機材 : 別添写真の通り実験室など。各種実習器具。					
⑥第3国人等の配置状況 : アメリカ人が数人いる。					
⑦使用する言語 : フランス語, 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学校は設立の2本柱として教育・研究を掲げているが, 実際には教育機関となっており, 今後は研究活動を活性化し, また日本のノウ・ハウを導入し, ケフにあった農業生産・授業を行ないたいとの希望が強い。特に農業機械については小型機械の経験豊富な日本への期待が強い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件については○印で囲むこと) : 大学卒。大学卒業後2~3年の経験。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 10月 24日

調査者氏名

池上 実

22788133

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural machinery (日本語) 125 農業機械	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月	
(1) 配属先 Ministry of Education, Ghana Education Service.					
① 配属先名称(現地公用語): Tamale Polytechnic (日本語): タマレポリテクニク					
② 隊員勤務先名称: Tamale Polytechnic 日本語名称(タマレ高専) 所在地: Tamale 主要都市(アクラ)から600キロ					
③ 事業規模及び内容: Junior 又は Senior Secondary School 卒業後の学生 対象の高専で農業機械科は本校の10科の1つであり、中級(3年制) 上級(2年制)に分かれ、いずれも実習に比重を置き、カニクン養成を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、ワークショップあり。但しワークショップの 設備は不備な点が多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械科教師					
② 技術の範囲: トラクタ、その他各種作業機の構造、原理、運転、保守、 修理に関する理論および実習を担当する。					
③ 業務の形態: 中級・上級両方の学生の講義・実習を担当する。但し現在 使用機材の不足・故障(修理不可能)も多いため、講義が中心である。 科目: エンジンの構造、トラクタシステム、機械要素、作業機、 トラクタ一般、数学(高一程度~農機に関する計算)、物理(高一程度) 製図					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生はほとんど全て英語を話す。 また、年齢(16才~37-8才)、水準(理解度)はバラバラである。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクタ(程度中AF)、整備用工具、ディスクプラウ モビロッドプラウ、ディスクロー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガーナにおいて日本は電気・電子・機械・自動技術において 最先端を走る国であり、理論及び実習において知識を多く取り入れ たいと希望する者も卒業後の就職に有利となるように実習の強化を 図っている。また日本人を要請する共に機材の供与もかなり希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大卒 又は 高専卒 ② 農機の修理の経験を有すること。 ③ 農機に関する幅広い知識をもちたい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 25日

調査者氏名 福永 郁夫
三浦 敏

22788103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 (交 替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Company LTD					
(日本語): ナシア ライス カンパニー					
② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Company LTD 日本語名称(ナシアライスカンパニー)					
所在地: 主要都市(アクラ)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行, ガーナ開発銀行, バンクル銀行等の共同出資により設立された米生産及び精米・販売を行う農業会社。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 精米機(サタ製4t/h), パーボイルドライスミル 乾燥機, トラクター(フォークソン165), ルーベス4-(New Holland) etc 大型機械多数					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 精米部門のシニアスタッフ Mill Machine Engineer					
② 技術の範囲: 精米機械のsenior staffとして精米機, その他の機械の保守・管理を行なう					
③ 業務の形態: 精米機, パーボイルドライスミル, 乾燥機, すべての機械が使用可能である 精米機以外の農機, およびは車輛の保守, ディーゼルエンジンジェネレーター(200ps x 2)の修理を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農学短大卒業程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類(ツールボックス2組, グラブスグイスセット, ソケットレンチセット)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲作部門, Irrigation部門にそれぞれ隊員1名ずつ					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 4~5年前干ばつで収穫はほぼ全滅という状況で会社は苦境におもったがその後は雨量もふえ徐々に会社を再建に向かっている。又JICAによるIrrigationも完成してこれがJICAにも大いに期待を込めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械(特に精米機)の保守・運転経験2~3年 学歴不問 (サタ製)					
※ 事務局記入 103					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元 年 0 月 14 日

調査者氏名 江畑 義徳

(22586004,005)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY. (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT. (日本語): 地域開発省.					
② 隊員勤務先名称: LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. BOX 1516, KISUMU 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に設立された公社でケニア西部地域のニヤンザ州、ウエスタン州およびリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地域の開発計画の立案、調整および実施を行なう。 事業内容は農業、工業、漁業、交通、教育等多岐にわたっている。職員数約1800名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター、灌漑ポンプ、エンジン、エクスカーバター等(日本の50馬力と機械が多い)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械 エンジニア					
② 技術の範囲: トラクター(44500, 47500, 45500PT) プラント、サーボモーター等の保守、管理					
③ 業務の形態: LBDA職員に対して実務を通じて上記農業機械の操作、修理等を指導する。 また、灌漑ポンプ等への出張修理もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 赴任後評定を2.5以上、大卒の40代					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手可能なが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の局にはドクター等の技術者がいる。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ケニア開発計画の重要な柱である地方の開発のため、農業分野に力がかかっている。農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の専門家が少ないため、日本製農業機械が多いため技術者としてのポテンシャルへの期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒 ○経験年数2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名

安城 康平

88011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Machinisme Agricole	新規	(男) 1 人	64年1月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAGF (日本語): (サンデール)県農業局 / 農業環境省					
② 隊員勤務先名称: UCDMA 日本語名称(農業機械製作部) 所在地: サンデール市内 主要都市(ニアメ)から900キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェール第2の県サンデールにおいて、県農業局や、協同組合の考案、発注により農業機械を製作する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 旋盤、カッター等一通りの工作設備はある。 木工用電動ノギリ、塗装室もある。(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械技師					
② 技術の範囲: 既成の農業器具、機械に改良を加え農民の使いやすさをとする。 県農業局や協同組合と協力の上機械の考案、製作を行う。工作機技術指導。					
③ 業務の形態: 当製作部には一通りの工作設備がそろっているものの、考案機械が使用の際不便だったり、普及がはかばかしくなかったり、家具製作にしている現状である。これと本来の目的である農業機械製作のための部所とするため当局は機械改良、考案のできる人材を求めている。隊員は当局と農民のコミュニケーションをよくし、使いやすい、便利な機械の製作がめざされている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒業程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: 旋盤、カッター、溶接、木工用電動ノギリ、等の工作設備は一通りそろっており利用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語、ハウサ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当局の長は当製作部に一通りの設備はあるが作り出す頭がないという表現をしており、機械の改良、考案等、真に役に立つ機械の製作を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業機械に精通している事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

26/8/08

月井 芳文

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Entretien Machines Agricoles (日本語) 農機 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先 Secrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural 日本語名称(農村開発センター) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 Ioha 程度の農民育成センターを計画中であり、候補地を AR/CER 及び各州レベルで選定中					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 農業機械一般に関する基礎的知識(大型だけでなく、小型農機に至る幅広い知識)					
③ 業務の形態: 農民育成センター内の農場での農業機械の操作、維持、管理、修理を実習、講義をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象: 選考された農民。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語, 現地語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、セネガルには多くの農業プロジェクトが存在しているが本来対象とならねばならない農民に対する技術指導という点ではどこかおいて。このセンターでの農民、特に青年層への技術移転によって、地域の農民リーダーの育成、プロジェクト・オーナー(女性)・地域の活性化をはかりたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒程度, 単車免許,					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和三十九年 3月 / 日
記入 昭和

調査者氏名

273-89003. (125)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 タンザニア	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY. (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: REGIONAL DEVELOPMENT DIRECTOR (RDD), COAST 日本語名称(1-スト州南発庁) 所在地: バガモヨ港南発事務所, バガモヨ 主要都市(ダルエスサラーム)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同プロジェクトはルブリ流域, バガモヨ地区約2,000haの灌漑農業開発を目標として1997年より開始された。農業士、栽培の2名のJICA専門家が開発開始以来8haの実験圃場を造営して米作を中心に農民参加で栽培実験中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 揚水ポンプ3台, 灌漑水路, 作業場, 倉庫等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械技術指導員					
② 技術の範囲: 農機にとどまらず, 揚水ポンプ, 一般車輛(ガソリン・ディーゼル)の保守点検, 修理, 運転技術等広範な技術指導ができること。					
③ 業務の形態: 現場指導型隊員として, カウンターパートと共に作業し, 日常の行務を通じてカウンターパート育成に努む。又, プロジェクトに限らずバガモヨ郡内に配置されている農機に関する保守をする事になり, 保守修理にとどまらず広く農民の作業を観察し, 又は提案を聞き, バガモヨ郡の自然環境に適した農具の改良や開発を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術学校卒の州職員, 他興味を持っている一般農民。					
⑤ 現地で利用できる機材: 修理工場と簡易修理工具のみで整備の状態。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家2名(協力隊OB)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
灌漑農業開発を促すにあたっては, 総合的分野の協賛, その技術的裏付けが重要となる。全村対象地域 2,000ha に対する灌漑は 2011 年までは 2011 年ルブリ下流の肥沃な土地に対する開発は, 当国の食糧増産政策とも一致している。本格的な開発活動に先がけ JICA 専門家と協力隊員が一丸となって各地にある各分野の技術者育成整備をすべく期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○高専卒以上 実務経験重視(特にトラクター・ディーゼルエンジン)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 10 月 15 日

調査者氏名 大芝博明 登 (印)

283 88003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
ザンビア	(現地公用語) Instructor of Agricultural Machinery (日本語) 12 農業機械指導員	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	89年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative (日本語): 農業協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称(園芸訓練センター) 所在地: P.O.Box 260525 Kalulushi chupula 主要都市(Kitwe)から35キロ					
③ 事業規模及び内容: FAOの資金・技術援助のもと5年契約で運営され1975年当国政府に多管山・果樹・野菜・灌漑を柱に「ザンビア園芸センター」として今日に至っている。Workshopには Mechanical Engineering, Building, Irrigation, GRZ Driver 各部門約15名のスタッフ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター及び各種農業機械及びアタッチメント、潑水機、コンプレッサー、灌漑用ポンプ、噴霧機、旋盤、トラック、ライトバン etc, Workshop敷地面積約5000m ²					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor of Agricultural Machinery (Mechanical Engineering)					
② 技術の範囲: ディーゼル、ガソリンエンジンの構造及び取り扱いに精通し、かつトラクターアタッチメントの修理可能であり、潑水ポンプ、動力噴霧機にも精通していることが望ましい。					
③ 業務の形態: Workshop内 Mechanical/Engineering Section にアタッチされる。そこで各種農業機械の修理、保守管理、カウンターパート及びスタッフに対し農業機械全般について育成指導が主な業務となる。また必要に応じ訓練生に対し、実習時においてトラクター等を使用しデモンストレーション 実地を踏まえて保守管理・安全作業、作業効率など指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 東ドイツ農業大学卒(農業機械専攻) 27才、その後当センター勤務、特にディーゼルエンジンに精通している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 故障しているものもあるが最低限の材料は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新しい技術を実際に手に取って見せてくれる者がいない為、なんとか毎日を過ごしている現状である。最も主幹をなす訓練センターの実情が国の農業振興政策と共に農業機械の保守・管理、それに伴う技術者の養成、将来の可能性を秘める分野として J.O.C.V に要請を求め、寄せる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① (実務経験5年以上(特にトラクター修理) 取り扱いに精通していること) ② 単車・大型農機免許 ③ 体力・精神力が強靱 ④ 英語堪能 ⑤ 農業大学等で農業機械専攻 ⑥ 30才以上の隊員が望まれる					
送 事務員記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

36788143

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 前田英男

36788143

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
ノルウェー	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	新規	(男) / 人	68年 9月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

1) 配属先名称(現地公用語): CORPORACION DESARROLLO DE DEPARTAMENTAL DE LAMBAYEQUE
(日本語): ランパシケ県開発公社

2) 隊員勤務先名称: SG Servicio Equipo Mecanica (日本語名称(整備課))
所在地: チクラヨ市 主要都市()から キロ

3) 事業規模及び内容: 公社の管轄の車輛(ガソリン、ディーゼル車輛、重機、農業機械 etc)の整備を行なう

4) 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、作業所、車庫、工作機械、農業機械、重機

(2) 隊員の業務内容

1) 隊員の業務上の地位: 整備技師

2) 技術の適用: 農業機械(トラクター)の整備技術、可能であれば他の車輛もある

3) 業務の形態: 22地区(農村)にまわったトラクターの巡回管理及び必要な場合は公社の整備場へ運び整備(メンテナンス)を行なう

4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 公社の整備課の課長 35才
ガソリン自動車、ディーゼル自動車の知識が少しある

5) 現地で利用できる機材: 巡回車

6) 第3国人等の配置状況: なし

7) 使用する言語: スロイン語

8) 受入希望の背景と受入国の期待: 生活レベルの低い22地区(農村が主)に配分されたトラクター(各1~2台)の使用状況の悪さから故障、事故が多いため、公社としても管理(使用状況把握)に力を入れられた

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

農大卒 農業機械修理資格取得者
実務経験 2年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3 月 16 日

調査者氏名 寺西 一孝
木下 史夫

404 89001

8/21

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械 (125)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Primary Industries, Department of Agriculture (日本語): 代1次産業省、農業局					
② 隊員勤務先名称: M.P.I., Drainage and Irrigation Dreketi Project 日本語名称(レケティ灌漑排水プロジェクト) 所在地: Dreketi, Nacuata, Labasa 主要都市(ランバサ)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府事業として灌漑・排水設備を作り、地域の農民に対して稲作方法の改善等を指導している。スタッフは約20名で作業員は約20名、機械整備場には約8名のメカニックがいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 同プロジェクト内にワークショップがあり農業機械の修理・整備を行なっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作機械化技師					
② 技術の範囲: 農業機械と建設機械の保守点検と修理ができること。					
③ 業務の形態: プロジェクトで使用しているオートバイ、トラクター、自動稲刈り機(リーバー)等の整備と修理を行なう一方で、近隣の農家が使用しているトラクター等のメンテナンスを行なう。手動式脱穀機などの現地で有効な機械類の設計と試作やデモンストレーション用の試験圃場の管理もおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 今のところ無し					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(クボタ、ヤンマー、マッセイファーガソン)、クボタリーバー、3条刈りコンバイン、田植機(クボタ、IRRI)、溶接機(ガス、アーク)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 稲作技術改良による米の自給率向上は国家的なプロジェクトとして進められている。隊員の活動現場となるプロジェクトでは小型機械による稲作の機械化、およびそれによる稲作の効率化を目標として取り組んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ① トラクター等の農業機械の修理経験者 2. 稲作に関する知識と経験のあるもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00187006

記入 昭和 63 年 3 月 13 日

調査者氏名 堀越 仁之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年/2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy (日本語): 農村開発アカデミー					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy Bogra 日本語名称(バングラ)農村開発アカデミー 所在地: Bogra 県 Sherpur 郡 主要都市(バングラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域開発の方法論を調査、研究し、得られた技術および 知見を地域開発に携わっている人材に教育することにより、農村開発に必要な 適正な技術を普及する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、飼育室、倉庫、紡ぎ室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 養蚕に関する幅広い知識。					
③ 業務の形態: 1) 農場の一角にある養蚕場においてエリ蚕(Ericulture)の飼育技術を 確立させ、養蚕を村落(特に婦人層)に普及させる。 2) 農村開発に携わっている人材を集めて養蚕技術を伝授する。 3) 調査および研究業務に携わり、研究論文が書ければよい。					
※ 552 次隊 飯塚 OB の報告書参考					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 修士を持つ人物がカウンターパートと なっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼育用トレイ、まぶし(12,500頭のエリ蚕の飼育が 可能)、エリ蚕の飼料となるヒマ(葉)は約250本植樹されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: バングル語(英語ができればなお良い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村開発(農村婦人の労働力活用)の手段として 家内工業を育成することを考えており、そのひとつとして養蚕(絹糸虫の 飼育から糸つむぎ、ほた織り、さらに染色やプリンティングまで含む) をあげている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大卒)農学部卒 ○経馬集り3ヶ月 修士卒が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 昭和 元年 3 月 15 日

調査者氏名

合村 甲

04689003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) (4) 家畜飼育	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	元年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bicol University (日本語): ビコール大学					
② 隊員勤務先名称: Bicol University College of Agriculture 日本語名称(ビコール大学農学部) 所在地: Guinobatan, Albay 主要都市(セガスピ)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 9学部から成り小学部, 中華部も併設し生徒数約 12,000 名 職員約 900 名の総合国立大学(ビコール地方唯一) / 農学部 生徒数約 1,100 名 職員約 50 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照のこと					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター, アドバイザー					
② 技術の範囲: 家畜(特に山羊)の一般的飼育管理, 草地造成管理, 家畜に関する診療技術, 乳製品加工。					
③ 業務の形態: 現在進行中の山羊改良普及プロジェクトの責任者(カウンターパート) の補佐役。もしカウンターパートが授業等で忙しい場合, 実質的な責任者 としてプロジェクトを引上げる必要がある。また改良した山羊を周辺の 農家へ普及, 配布し指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ホストリブ・XILボロン大修士 28才					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター, 消毒用噴霧器, 冷蔵庫, 牛・山羊用人工授精セット 草刈機, 顕微鏡					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: これまで隊員2代により僅められてきた山羊プロジェクト (品種改良, 草地造成, デイスパーサル)も軌道に乗りかけており, 3代目の隊員に かける期待も大きい。(途中台風の被害に計画が遅れた) より					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業(畜産), ○家畜の飼育管理経験のある人(特に山羊)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3 月 14 日

調査者氏名

合村 甲

04689002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	元年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Region 1 (日本語): 農業省第1地域事務所					
② 隊員勤務先名称: Sta. Barbara Breeding Station 日本語名称(サタバラ種畜場) 所在地: Sta. Barbara, Pangasinan 主要都市(ダゲパン)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 牛, 水牛, 豚の人工授精, ティスパール用家畜の生産。 敷地 6ha. 2ha はナシアウス採草地. 牛(9頭), 水牛(2頭) 豚(種-5, 経産-11, 未経-3, 齧-40)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 豚舎 6, 牛, 山羊舎各 1, 家畜検査センター, 飼料分析セ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー (人工授精技術指導, 人工授精開発計画)					
② 技術の範囲: 卵巣触診, 卵胞・黄体・妊娠黄体の確認及び早期妊娠診断 ホルモン使用の性周期同期化の知識・技術, 直接及び間接検定の知識・技術。					
③ 業務の形態: 人工授精(牛, 水牛)に関する総合的知識及び技術の向上への協力。 FAO 協賛の水牛開発研究の協力, 州内及び Region 内の人工授精師への 技術向上のための指導及び調整業務。 液状精液(水牛)製造の可能性あり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 種畜場長(32才)大卒, 比国内4ヶ所で セミナーを受け2ヶ月の研修が出来る。経験5年/州A.I.調整員(42才)1979年JICA研修員					
⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精業務に必要な機材は揃っている。 注入器(フランス式, 日本(旧)式), スローミース管, 液体富素タンク, 直検手製筆					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: パンガシナン語, ザンバル語, タカロブ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去(1971~1974)州内のNatividad Breeding Stationに隊員が 派遣された経緯があり州A.I.調整員がその活動も高く評価しており, JOCVに対する 期待は大きい。また液状精液製造(水牛)の計画がありこれに関するサポートも 期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 家畜人工授精師(牛, 豚)経験2年以上, 運転免許(単車) 事務					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 昭和 元年 月 日

調査者氏名 文部 晋三

05289002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育(141)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	元年 月 日	
(1) 配属先 Ministry of Youth Affairs & Sports					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Services Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: N.Y.S.C. Eraminiyaya Training Centre (日本語名称(エラムニヤヤ訓練所)) 所在地: Eraminiyaya, Huggama 主要都市(コロンボ)から240キロ					
③ 事業規模及び内容: 青少年育成と雇用促進を目的し、全国に16ヶ所の職業訓練所を有し、教育の不十分な農村の青少年に対し、6ヶ月~1年の職業訓練を実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 男子、女子 高泊棟 3棟、職員用住宅 3棟、実習棟 2棟 集会所、事務所、倉庫 男湯 40E-1-					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 1ニスト377-					
② 技術の範囲: 家畜一般の飼育と理論(とくに水牛、ウチ), 乳(用牛) 食品加工の知識(乳製品等)					
③ 業務の形態: 16歳~29歳までの青少年10数名に対し、6ヶ月の訓練を5月(1~6月、7~12月)に 訓練時間は午前6:00~10:00 午後12:30~4:30 訓練は、専攻員、タセツ 内2名泊り、生活面での指導を行う。一方、現地の水牛と取引 コブルト製作にとりかかるとあり、これは、近隣の青少年に対し、訓練を行う。 NYSOC(雇用対策委員会)より、水牛を輸入し、コブルトを 販売しようとしている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専攻員から全く未経験者まで 学歴は、高卒程度 カウンターパートは、事務所スタッフ					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、農器具一般					
⑥ 第3国人等の配置状況: 隊員(野菜)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語(訓練指導はシンハラ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タセツは、同国各地の施設であり、最も力を入れているのは、 職業訓練を幅広く行うこと、この必要					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専攻高卒以上。					
※ 事務局記入 115					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年12月 1日
 調査者氏名 中垣長睦、島山敬
 堀内好夫

(14989001)

受入希望国名	受 入 希 望 業 種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Elevage	新規	(男) 人 (女) 人	平成 2年2月	
	(日本語) 家畜飼育 (141)	交替	(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de l'Agriculture					
(日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Ecole supérieure d'agriculture du Kef 日本語名称 (ケフ農業大学校)					
所在地 : 7119, Boulifa, Le Kef, Tunisie 主要都市 (テュニス) から170km					
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2・4年制中堅・上級農業技術者養成学校。1975年に2年制、1980年に4年制が開始された。生徒は全員大学入学資格試験 (バカロ) を通っており、2年制は現在60名、4年制は70名、女子はその1/4である。24名の教官がいる。卒業後ほとんどの生徒が農業省に就職する。学校は研究と教育を2本柱に掲げている。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 研究室, 教室, 120ha の圃場。詳細写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲 : 主に羊・ウサギの飼料要素分析。適切な飼育の研究。					
③業務の形態 : 隊員は直接授業に携わることなく、チュニジア人教官を補佐する形で上記研究を行ない、その結果を直接・間接に授業及び現地での畜産業に生かしていくことになる。勤務時間 : 月～金まで40時間/週の勤務。					
④対象者及びカクパートの技術水準, 学歴及び年齢 : 学生はバカロ合格後2年間の研修 (一般教養など) をうけてから入学してくる (20～24才), 24人の教官のうち大学院卒, 短大卒が半々。					
⑤現地で利用できる機材 : 別添写真の通り実験室など。					
⑥第3国人等の配置状況 : アメリカ人が数人いる。					
⑦使用する言語 : フランス語, 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学校は設立の2本柱として教育・研究を掲げているが、実際には単なる教育機関となっており、今後は研究活動を活性化し、また日本のノウ・ハウを導入し、ケフにあった畜産業・授業を行ないたいとの希望が強い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) : <u>大学農学部卒</u> 大学卒業後2～3年の経験。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 3 月 1 日

調査者氏名

273-89005 (141)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 タンザニア	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY. (日本語) 家畜飼育 141.	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: SHIRIKA LA ELIMU, KIBAHWA. 日本語名称(キバハ教育センター) 所在地: KIBAHWA. 主要都市(グルムサラム)から 40. キロ					
③ 事業規模及び内容: 同センターは地方開発のモデルとして設立され、病院、学校、養牛場、酪農場、実習舎及び孵化施設等がセンター内にある。このうち隊員は酪農部門に配属される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜飼育全般に対するアドバイザー、特に草地改良責任者。					
② 技術の範囲: 家畜の健康管理、仔料、マナ科牧草に詳しいこと。					
③ 業務の形態: 各種部門に対し指導していくと共に、前任隊員がつけた1haの草地改良圃場(灌漑施設付き)の維持管理と拡大、それに伴う草地試験でからレポートを指導しながら行なう。現在、乾期に於ける粗飼料を確保せず安定した搾乳量が確保できず、その対策として隊員の担当する部門の重要性が認められてきた。従って草地部門での総指揮をとることとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校、専門学校卒業程度 20~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(70HP)1台、110-1台、アライ1台、刈払機1台、ライ1台、人工受精器一式、精液採取器一式、他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 隊員(獣医師)1名。					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
牧草に関する技術者がいない。この為、搾乳量の安定化に向けて開始された草地改良圃場の完成と、成果は期待されており、又、附近酪農家への波及効果についても期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(草地学 もしくは、畜産学科飼料専攻)					
○牧草採種栽培実務経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 3 月 / 日

調査者氏名

273-89004 (141)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 タンザニア	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY (日本語) 家畜飼育 141	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT (日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: NATIONAL RANCHING COMPANY LTD (NARCO) 日本語名称(国营牧場公社) 所在地: KONGWA 主要都市(ドドマ)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: NARCO は国内での肉牛生産と供給及び輸出を目的とした公社で 15 の牧場を保有している。エングワ牧場の面積は 4 万 ha、牛 1 万 2 千頭、7 2 7 0 0 頭					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 発電機 2 基、冷凍庫 2 基、自動車・電気機器修理工場を有する他、牧草改良試験農場もある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場長のアドバイザー					
② 技術の範囲: 草地改良、及び、肉牛飼育技術指導					
③ 業務の形態: 現在試験圃場にて草地改良実験が開始された。(1988年)。目的は改良イネ科草種の生育調査と、マメ科牧草による栄養価あるいは、土壌改良による肉牛の生産性の向上にある。導入品種は Stylo, Siratro である。又、乾期粗飼料確保のため Leucaena を導入する。現在飼養されている品種は Boran が中心でその他 Brahian, Hereford, Angus, Charolais 種も数十頭いる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 畜産専門学校卒 20才					
⑤ 現地で利用できる機材: プルトーザ(05), トラクター(60Hp)2台、ディスクプラウ、ディスクハロー等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 隊員(電気工事)1名					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当牧場の設立は植民地時代の 1950 年頃で、当初はアラビヤマダガスカルへも輸出していた。(しかしながら現在は施設の老朽化と近年の経済政策の失敗によりスパアハツ不足が深刻となり精肉生産量は激減(国内需要にさえも満たさぬ状況にある。より効率的飼育をする必要が課題であり、この面で期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学院(家畜学専攻)					
○ 実務経験のある人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 3月 12日
 昭和

調査者氏名 斎藤 祐介
 松山 博文

32289002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Cria de Ganados	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 141 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (MAG)					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Estación Experimental Los Diamantes					
所在地: タピレス, リモン県			日本語名称(オレフィマン行実験農場)		
主要都市(首都)から 65 キロ					
③ 事業規模及び内容: 各種農業試験場を行っており、規模は国内で有数の実験農場である。					
牧畜においては乳量増加を目的とした交配種の比較試験場としている。肉牛約500頭、					
乳肉兼用牛約40頭、放牧地面積 150ha、実験場 700ha					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、宿泊棟、					
放牧地、簡易畜舎、搾乳舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧畜部技士, 人工授精技士					
② 技術の範囲: 牛に関する人工授精, 一般飼育技術					
③ 業務の形態: 実験農場内の乳肉兼用牛(グラーマン, ホルスタイン, ブラウンスイスなどの					
交配種)を対象に人工授精を行なう。また一般管理技術の助言と					
スタッフに行ない生産性の向上を目指し、将来的には周辺地域への人工授精					
の普及を奨励するとともに、人工授精師に対する技術的指導も望ま					
れる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは 20歳代、					
人工授精の経験と有している。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
人工授精器具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ, フランス, アメリカ, 台湾, コロンビア					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
人工授精普及期にある当国において広く概念を普及させ、技術の向上も					
望まれており実験場内での品種改良, 管理技術の向上も望まれている					
所、隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学 (人工授精師免許)					
② 経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 元年 3 月 20 日

調査者氏名 田中敏裕

32889002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Pecuaría (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación Para el Desarrollo de la Provincia Espaillat, (日本語): エスハイシヤ県開発協会 INC					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地 Calle Pate. Vásquez No. 52, Aptdo No 35 主要都市(カネフ2市)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: Moca, R. Dominicana 1975年創設。農業の社会・経済の発展を目指し、農産物生産向上、高工業への融資、技術指導、教育活動を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 22ヘクタールのモデル(実験)農園、養鶏場、養豚場、宿泊小屋。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜飼育指導員					
② 技術の範囲: 養豚 および 養鶏の知識と経験					
③ 業務の形態: 本協会が農務者と共同で行っているモデル農園にある養豚場と養鶏場において、その管理・運営及び実際の生産・飼育に必要な技術面の指導、教育をまず農園のカウンターパートに行なう。その次、農業内の農家の普及・指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 千人の農業技師(高年及び大卒)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
既に間接的に国際協力隊員が本協会にて働いており、日本人ボランティア(JOCK)に対する理解があり、期待も大きい。具体的には GRAMA という農業改良、家畜飼育生産向上プログラムの推進力となり、技術面での支援を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 家畜飼育に関する知識(大卒レベル現任農高卒以上) 経験(2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

367 89 005

記入 平成元年 3月 6日

調査者氏名 田宮実千雄
前田英男

36789005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ペルー	(現地公用語) ZOOTECNISTA (CRIA DE ANIMALES) (日本語) 141 家畜飼育	新規 交棒	(男) 1人 (女) 1人 (男)(女) 1人	1990年2月	

(1) 記 属 先

- 1. 記属先名称(現地公用語): CORDE LIBERTAD.
(日本語): 1)ペルー県 開発公社
- 2. 隊員勤務先名称: PLANA, LECHERA DE TRUJILLO 日本語名称(トルコ乳業プラント)
所在地: PANAMERICANA SUR 558 TRUJILLO 主要都市(トルコ市)から 2キロ
- 3. 事業規模及び内容: 1トルコ近郊及び周辺部落 約140戸で組織されている酪農協同組合に加盟している酪農家に対する技術指導
- 4. 設備概要(写真添付願しい): 養家については別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

- 酪農家に対する技術指導、疾病予防
- 1. 隊員の業務上の地位: 酪農業改良普及員
- 2. 技術の範囲: 人工授精、家畜改良種、飼料作物栽培、乳質検査
乳業プラントの技術指導部(家畜飼育技師1名、獣医師2名)に所属し
- 3. 業務の形態: 酪農家への巡回指導、及び、家畜改良事業、人工授精をはじめサービス
その他 研究、講習

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

大卒、35才、ペルー県 農業省で働いていた

(5) 現地で利用できる機材:

自動車一台、人工授精キット

(6) 第3個人等の配置状況:

なし

(7) 使用する言語:

スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プラントに対する技術指導部で酪農家への技術指導、家畜の診療、家畜改良、乳質検査を行うため、人材不足のため具体的に問題を解決できている。また国際食糧計画(PMA)による地域開発計画の見直し。現在この国の経済状況として食糧生産拡大に対する期待は大きく、プラント及び協同組合への期待も大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- 人工授精師の資格を所持
- 家畜改良事業に関する知識を有する
- 英語に堪能を有する
- 家畜人工授精師

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00187007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs (日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称(婦人農村開発センター) 所在地: Panisail, Bara Bhabanijur, Gazipur 主要都市(ダッカ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 民間の婦人更生センターに対し DANIDA (デンマーク) が養鶏プロジェクトを援助していたものを1982年に 隊員が引き継いだもので11エーカーの敷地に飼料工場、孵卵場、鶏舎、野菜畑、池等が附 属している。現在25人の農村婦人が4ヶ月コースの研修中である。DANIDAは1982年10月末に手を引いた。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地 4.62ha 事務所、教室、飼料工場、倉庫、孵卵場、1棟の 鶏舎、発電機室、深井戸、職員住宅、研修員用ブロック、夜警小屋、池、野菜畑。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技士					
② 技術の範囲: 孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏、飼料の改良等養鶏場の 管理指導を主として更に農村婦人に鶏の飼いを教える。					
③ 業務の形態: 午前9時から12時迄研修中の農村婦人に鶏の世帯(実習)を 指導し、12時30分から午後3時迄教室で養鶏に関する授業を行う。 尚、授業は成人教育なので研修生は栄養、育児、家族計画、家計 簿、保健衛生、野菜栽培等色々な科目を勉強する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: デンマークは大学畜産学部卒で養鶏専攻。 ポトリテクニックは1年間この養鶏場で働いている。対象者は土地無し農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼料工場、孵卵機 14台(孵卵場)、鶏舎 13フィートx52フィート 10棟、325フィートx40フィート 1棟、深井戸等(デンマークの機材が多い)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は無し。(以前デンマーク人が指導した。深井戸はオランダの援助)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は国民の大多数が回教徒といふことも有り 女性の社会進出はまだ少ない。土地無し農民に養鶏の指導を することにより、農村部で現金収入の道が開けるといふことはすばらしい 農村婦人の生活向上に役立つものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 経験 3年 以上					
孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏とひととおり経験を有する人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 7日

調査者氏名 瀧下良信

01388023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡	新規 交替	(男) / 人	69年7月	
	(日本語) 142 養鶏		(女) 人		
(男女不問) 人					
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会 (天津市)					
② 隊員勤務先名称: 天津市原種場 日本語名称(天津市原種場)					
所在地: 天津市宁河区 主要都市(天津)から東60キロ					
③ 事業規模及び内容: 当原種場は1985年に設立。天津市の米供給基地である宁河区の水田地帯の中に位置する。農林局の管理下で、輸作及び、牧畜・養殖を行っており、その事業規模は、総面積660ha、牧畜部門では、鶏20,000羽、77,600頭、河					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): * 1,000羽、養殖池0.5haとある。					
管理事務所、鶏舎4棟(別に孵化棟)、自家発電設備有り。					
(2) 隊員の業務内容					
④ 隊員の業務上の地位: 当原種場 牧畜部門の指導員					
② 技術の範囲: 飼育法の改善により、卵の生産効率を上昇させること。(=7トリの病気の対策(過食、気管支炎の病気、鶏痘などの病気が発生した。))					
③ 業務の形態: a. 飼育技術の改善... 現在70%の卵生産率を80%以上に高めた。現在卵については、天津市消費量の90%を生産					
b. 病気の予防、治療					
c. 品種改良(出米量は...)					
d. 内部で、養鶏の専門技術者を育成する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒業2年程度の経験、30歳以下、30歳~40歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 養鶏運営に必要な施設や薬品は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在飼育中の鶏の内訳は、卵肉用各10,000羽であるが施設を作った後に2年程と新しいこともあり設備が不十分であり、養鶏専門の技術者が居ない。局外部の大学や県の指導を必要に応じて受けている。今後、飼育数を増やしたい意向もあり、技術者の常駐により飼育技術の改善及び、内部の飼育職員の育成を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学校卒以上					
養鶏に関し、(3年以上の実務経験)、(鶏の病気)に関する知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 13 年 / 月 11 日

調査者氏名 和泉 守

221-87-016

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インド	(現地公用語) POULTRY (日本語) 142 養 鶏	縦 規 交 替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	13年 8月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農 業 省					
② 隊員勤務先名称: Animal Breeding and Resources 日本語名称(動物資源開発局) 所在地: コンボル(不定) Department 主要都市(ワシントン)から 380キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省の管轄している養鶏場は全国で4ヶ所あり、 孵化の3ヶ月間、飼育を行って、各地の農家へ分配している。 即ち鶏卵生産を目的としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養鶏用機材は一切揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 養鶏に関する全般的な技術知識、養鶏用機材の保守操作					
③ 業務の形態: 鶏舎全体の管理、飼料の改善、孵化技術の向上及び各地の農家へ出向して農家への技術指導、簡単なテキストを作り、養鶏場職員への各種機材類の操作、保守方法の指導、流行病、一般病の調査及び防疫の重要業務の一つである。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 養鶏場職員 一般農家 技術水準は低い。					
⑥ 現地で利用できる機材: インキュベーター、カードミル、孵化機 プラカー、スプラー、オートミキックウォーターリナー					
⑦ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑧ 使用する言語: 英語 アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業省の養鶏を担っており、技術者の極端な不足が現在一番の問題であり、今回の要請は、その不足を補うための支援であり、日本人に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上、経験者以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

006

記入 昭和 62 年 8 月 11 日

調査者氏名 大池 雄二

22787005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Poultry farming	新規	(男) 1 人	63年3月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Dep of Animal health and Production (日本語): 農業者 獣医畜産局					
② 隊員勤務先名称: Veterinary College 日本語名称(獣医大学) 所在地: Pong-Tamale K/R 主要都市(タマレ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記大学所属の養鶏場において、コマーシャル鶏の フ化を行う					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 成鶏舎、育雛舎、フ化場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 大学職員, Veterinary Technical officer					
② 技術の範囲: 種鶏の育雛、育成及びフ化業務に関する知識を 要す。					
③ 業務の形態: 大学の附属農場において 学生 Technician に対して 養鶏技術の指導 (種鶏はケラウン、前回はデカルブ-G-リンク)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Veterinary Technical Officer (Senior) 41才 ｲｽﾞの大学で養鶏を学ぶ					
⑤ 現地で利用できる機材: ピーターライオン式孵卵器 4台、検査器、くん蒸機、パワーワッシャー、デジカー 計(10kg, 8kg, 2kg, 200kg) その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主として学生実習指導に於いて、学生に養鶏技術も伝授させる 蛋白質供給源としての血、肉の増産をねがっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 大学卒 2. 経験 2年程程度が ない。 20歳以上 60/2 藤井 治人 交代					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

88-105
105
106

記入 昭和 63年 8月 21日

調査者氏名

堀川 尚

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1103グアテ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142養鶏	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 8月 64年1次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (SEAG)</i> (日本語): 農牧省 / 普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG Capitan Miranda 所在地: イタプア県 ヒェタン・ミランダ					
③ 事業規模及び内容: 当町は、15km と 30km の広さで、数軒の、生活改善、家畜衛生、野菜等のプロジェクトをセウ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 地域によって、簡単な鶏舎をもち、またある地域では、他鶏の放飼である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員					
② 技術の範囲: 養鶏ワクソン(ND. Pox)、衛生・病気に関する知識、高産で精養なものより、鶏舎や飼舎のない農家で如何に、無駄なく養鶏が出来るかという創意を要求される。					
③ 業務の形態: 農村普及型、地域の活性化を目指し、数地区で、ニューカッスル病ワクソンを同じ日に行う。(1ヵ月4回程度) 通常は、バグで農家に回指導で、鶏、牛、豚等の家畜と、経営及び家族の健康状態などを尋ねて、SEAGと農家との連絡を保つ。 家政隊員は、農家の人々との接触の機会により、別信頼を得ている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、10代から50代位まで多様、 カウンターパートは、男性(45歳)で、農家の信頼が厚く幅広い知識と技術で、農業指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、カウンターパートは、全農家に養鶏を勧め、必ず第一に自給自足、それ余裕があれば、販売するよう指導している。 収入を増すための工夫が必要、ただし、少しずつの進歩を期待するとして、カウンターパートも、農家も、十分満足している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培等の相談にのれる人が良い。 養鶏経験、ワクソン接種					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 日

調査者氏名 木川 三香史
丸田 秀士

413 88003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) POULTRY	新規	(男) 1 人	64年3月	
	(日本語) 養鶏 (142)		(女) 人		
(男女不問) 人					
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Fuga, Division of Education (日本語): エンガバ - 教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompiam Vocational Centre 日本語名称(コムピア職業訓練校) 所在地: Kompiam 主要都市(Mt. Hagen)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 学校の施設として 200羽程度収容可能な鶏舎が あり。生徒たちはここで養鶏技術を学ぶと同時に、販売 の売り上げ金を学校の資金として使う					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学校校舎(生徒数40人)、成鶏舎(200羽) フィーストレス・システム					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技術指導のインストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏全般の知識、(最新技術トリミング、古い技術と知ら ずにはない)					
③ 業務の形態: 毎週の購入から技術指導、エタリ、販売まで全般にわたる。 さらに同様に配属されている野菜隊員と共に自家配合飼料の 作成を行なう。 また、生徒たちに対して、生活指導をする場もあり 専門知識 に乏しからず、教育の現場として知られるべき指導者として 必要がある					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1953-1961年 教員専門短期大学を 卒業している 40歳以下の男性、高い知識はなくても、技術面では問題 ない					
⑤ 現地で利用できる機材: 自家産鶏糞 作り スリッパと子供用器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 野菜隊員					
⑦ 使用する言語: 英語 エンジン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前在隊員の努力により、JOCVがトクニ とあり、隊員に対する期待も大きい。専門技術以外 には、日本人から学ぶべき点が見られる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験が2年以上あるべき が望ましい。学歴には1年以上は必要ない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 4 日

調査者氏名 田中敏裕

88103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Sexador de Pollos (日本語) 143 初生ヒナ鑑別	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direccion General de Ganaderia (日本語): 畜産総局(農務省)					
② 隊員勤務先名称: Centro Nacional de Fomento Avicola 日本語名称(国立養鶏促進センター) 所在地: Villa Mella 主要都市(首都)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 畜産総局は農務省の下部組織であり、養鶏、豚、牛、兎、蜂等 すべてにわたるドミニカ全国の畜産行政を担当する。当センターは養鶏に関する研究センターである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 初生ヒナ鑑別講師					
② 技術の範囲: 初生ヒナ鑑別					
③ 業務の形態: 当国立養鶏促進センターにおいて、養鶏農家や高校・大学卒の技術者たちに対して 初生ヒナ鑑別の講義・セミナーを行い 当国に一人もいないという鑑別士の養成を担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 文卒技術者及び農民					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在一人もいない初生ヒナ鑑別士を養成し、隊員の知識・技術を引継いだ彼らドミニカ人鑑別士たちが各地の中小農家に対し指導・普及していくことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○初生ヒナ鑑別士資格					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186013

記入 昭和 63 年 3 月 13 日

調査者氏名 堀 賢 仁

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Bee-keeping (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (日本語): 農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Khulna 日本語名称(BRDB クルナ県事務所) 所在地: Khulna 主要都市(クルナ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同国の養蜂は一部 NGO が指導しているもの 野生蜜蜂の利用が主であり、積極的養蜂は今後の課題である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所 所長と同格					
② 技術の範囲: 野生蜂の利用、養蜂の紹介、基礎技術。					
③ 業務の形態: 郡中央協同組合を軸として その傘下の組合で 組 合員に養蜂を指導する。養蜂は農村における現金収入の道であり、普及が進めば農村生活の向上が期待される。このような観点から、農村への技術巡回指導が主な業務となる。トレーニングクラスでの講義も担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒。(養蜂に関する技術はない) 対象組合員は野生蜂の蜜の採集はやるが養蜂は未経験。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無い。木で					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
野生蜂の蜜採集は広く行われてはいるが、養蜂までは至っておらず 現金収入の道として養蜂の普及が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 4月 7日

調査者氏名 伊藤 知文
八林 明子

03/86013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Bee Culture (日本語) 養蜂 144	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation & Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合整備公団 (Felera)					
② 隊員勤務先名称: Felera, Sungai Ara 日本語名称 (Felera スンガイアラ) 所在地: Sungai Ara Kota Tinggi, Johor 主要都市 (Kota Tinggi) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 10ヘクタールの農園を中心に 200世帯が入植している。養蜂 については 10入植者が完了している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養蜂箱は 4箱					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂指導員					
② 技術の範囲: 一般的に養蜂群の管理 箱の飼育と採蜜の方法であるが 質 量に十分注意					
③ 業務の形態: 現在は Sungai Ara を基点に 全国指導員としての業務であるが 将来的には 養蜂の Ara の状況を 指導員として スキーのスキー アレンジャーの指導員になる。現在 農科大学で 研究の管理の業務に 携わっているが 一般農家は 養蜂家の状況を 模倣しているが 現状 一般的に 養蜂の業務は 養蜂家の業務					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 入植者及び Felera スンガイアラ は 相当の経験者として 直接的に 入植者の対象					
⑤ 現地で利用できる機材: 養蜂箱 養蜂器具 一般的に 必要なのは 万全					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアに於ける養蜂は かなり規模があり 年々 国内産量を 輸入して 売りの付るほどの生産量の増と 品質を高めたいとしている。今のところ 10ヘクタールの主要農産物の利用しているが これらの技術と 養蜂の成果と共に 他の農産物の利用が期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒農学部卒程度で 養蜂の経験あり者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 / 月 / 日

調査者氏名 和泉 守

221-87-017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Beekeeping (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Animal Breeding & Feed Resources Department (日本語): 農林省					
② 隊員勤務先名称: Holata Research and Training Center 日本語名称(ホラタ研究研修センター) 所在地: ホラタ 主要都市(インスアバ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在同センターでは 11 名の現地人が働いており、内 4 名がエキスパート 4 名がテクニシャンがいる。養蜂箱は現在 70 個ある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ラボラトリー、養蜂教育用機材					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー					
② 技術の範囲: 養蜂全般に対する知識 技術 蜜源植物園地の基礎知識					
③ 業務の形態: 同センターにて養蜂に関する研究特長系女王蜂の育成を行う。又地方へ出向し、農家に対し養蜂技術の指導を行い、養蜂地の選定等を指導する。養蜂機材の製作も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒、27才、技術力は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: オバーヘッドプロジェクター、ビデオ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アムハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地では養蜂を専攻している農家は殆んどないが、副業としてかなりの農家が行っている。しかしその、野生蜜の採取より、少し進んだ程度の養蜂が行われている。現金収入の向上を計るため、女王蜂の飼育に大きな期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒 経験 3年以上					
※ 事務局記入 133					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 3月 / 日

調査者氏名

273-89006 (144)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273. タンザニア	(現地公用語) BEE KEEPING (日本語) 養蜂 144.	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	2年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LOCAL GOVERNMENT, COMMUNITY DEVELOPMENT, COOPERATIVES & MARKETING. (日本語): 地方自治省.					
② 隊員勤務先名称: DODOMA MUNICIPAL COUNCIL 日本語名称(ドドマ市役所.) 所在地: DODOMA 主要都市(ドドマ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ドドマはタンザニアの新首都として建設中の町であり、その市役所農業部は市地域の農業生産向上と技術指導を行う行政組織である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂指導員.					
② 技術の範囲: 新規プロジェクトであり、市役所としても"0"からの出発となる。養蜂技術全般を理解した経験者の派遣が望ましい。					
③ 業務の形態: 普及員として農民指導にあたることを主業務とし、内業として植物固定研究化基礎研究もする。初代派遣であることから、既存養蜂実態調査が当面の課題となる。農業課長は養蜂専門職であり、又、かつて別の地方自治体に於いて隊員との親交のある人物であり、日本人に対する知識がある親戚という点で、活動環境としては良好といえる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 35才、農業専門学校卒、養蜂に関して学んでいるが、管理職として専任である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆ど無し、今後事業発展と共に必要に依り取り揃える態勢にある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
養蜂としての確立 立てでの技術は"0"である。原始的養蜂は盛んであり、又、蜜は高価であり、需要も高く、農民の現金収入源となる。女王蜂人工養成技術、植物固定技術等の普及により粗放的なものから、科学的集約的なものへと変換させることが期待されている。この地域は原始的ではあるが伝統的に養蜂人口は多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 養蜂経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

86-016
144

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1103731	(現地公用語) Apicultura (日本語) 144 養蜂	親 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/ Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省一農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG de Caazapá 日本語名称(カナ): SEAG事業所 所在地: Caazapá 県 Caazapá 市内 主要都市(ビシリカ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事業所で県下に5ヶ所の地方事業所を統轄する。職員8名(所長、農業技師4名、事務管理2名、生活改善1名)で、種々の農業普及・指導、生活改善を中心に地域の農民の生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟(2部屋) 現在新事務所建築中 61年度末に完成予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 養蜂技術全般					
③ 業務の形態: <ul style="list-style-type: none"> ○ 周辺農家への定期巡回指導 ○ 農業高校にて実習指導 ○ 養蜂女王蜂の育成及び配布 					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象農民は初心者から経験者までさまざま。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地に3名専門指導員がいはいないが、何もないが、隊員が着任後、現地調達可能 事務所					
⑥ 第3国人等の配置状況: 地方に5~6ヶ所にはアメリカンスコアがいる(殆ど女性)					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、1103731は副業としての養蜂ブームがあり、多くの農家が養蜂に興味を持っている。又、政府も輸出の重要産物として育成拡大を強く望んでおり、現在2名の養蜂隊員が活動中である。養蜂の普及・増産の拠点、を確立することとが当面の課題であるが、当地域にも隊員を中心として一つの生産物づくりに大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (養蜂経験者) (女王人工養成技術) (単車免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 30日

調査者氏名 渡辺 順子

88-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 144 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65 64年2月 64/2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal 日本語名称: (サンファンバウティスタ) 農業高校 所在地: San Juan Bautista 主要都市 (アスンシオン) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約100名 教員37名 (教員22名) 全寮制 (男子のみ) 農業高校 (野菜、食用作物、果樹、林業、畜産 (養豚含) 養鶏、養蜂 農業機械					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実習圃場、畜産用牧場、養豚舎、養蜂舎 農業機械演習教室 (小型トラクター他) 理論用教室5、食堂、図書室、職員室、宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当。養蜂に関わる全て。農業一般知識					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00~12:30 PM 1:15~6:15 (午前と午後それぞれに理論及び実習を行う) ① 同僚教員と実習授業を行う ② 語学力が上達すれば、授業担当も可					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は日本の中高校生の年齢。同僚 (カウンターパート) は27才の同校卒業生。養蜂に経験的に興味を持って教えている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 養蜂の箱 20。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 7人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校全体としては極めてきちんとした指導がなされている。 養蜂に関しては、経験的に何かがやれている程度であり、専門的知識・経験を 持つ指導者に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 ○養蜂専門 ○経験2年以上					
※ 事務局記入					

記入 昭和 63 年 9 月 12 日

調査者氏名 佐藤幹治

01988103~104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名簿
インドネシア	(現地公用語) DOKTER HEWAN (日本語) 獣医師 145	<input checked="" type="checkbox"/> 派遣 <input type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 2人	89年7月	
(1) 記 録 先					
① 記録先名称(現地公用語): DEPARTEMEN PERTANIAN, DIREKTORAT JENDERAL PETEKNAKAN					
(日本語): 農林省畜産課					
② 職員勤務先名称: ① ジャババド地方畜産局 → 日本語名称(ジャババド地方畜産局)					
所在地: ② シコジャヤル地方畜産局 → 三寶壟市(マラ) 距離60キロ					
③ 事業規模及び内容: 東部ジャババド地方畜産局下にある地方畜産局の1つであり、職員1-2名、各25人程度のスタッフを有し、酪農、乳牛飼養、家畜人工授精、家畜衛生等の指導を行っており、酪農振興を目的とする。					
④ 設備概要(本局設備が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 支局長 補佐					
② 技術の概要: 支局長を補佐し、家畜飼料、家畜人工授精、家畜衛生全般にわたる指導業務					
③ 業務の形態: 地方畜産局下、人工授精所、指導。養牛、サトウキビ等の巡回。					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
支局長は大学卒の獣医師。					
④ 現地で利用できる人材:					
養牛の飼育経験者等はいる。シコジャババドの保健所等					
⑤ 第3国人等の配置状況: 特になし					
⑥ 使用する言語: インドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
酪農振興が目的であり、東部ジャババドのシコジャババド市には61年4月より5年間にわたる開始以来、家畜人工授精施設(70%稼働)があり、東部ジャババド地方畜産局は各地方畜産局の1つであり、酪農、乳牛飼養、家畜人工授精、家畜衛生等の指導を行っており、酪農振興を目的とする。70%稼働の補佐に効果の期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で示すこと):					
獣医師 酪農 家畜人工授精所					
※ 事務局記入 1317					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

89-002

03/89002

RECEIVED ON

15 MAR 1989

記入 平成元年 3月 10日

調査者氏名 北浦賢次
古賀正孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	JOCV K.L. OFFICE Kuching, Sarawak 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	1989年 12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Jabatan Hidupan Liar, Kementerian Pelancongan dan Pembangunan Alam Sekitar. (日本語): 自然環境・環境開発局, 野生動物部					
② 隊員勤務先名称: Pusat Pemuliharaan Orang Utang 日本語名称 (オランウータンリハビリテーションセンター) 所在地: Sepilok, Sandakan, Sabah 主要都市 (サンダカン) から 26 キロ					
③ 事業規模及び内容: このセンターは密猟, 伐採などによる孤児となったオランウータンを救済するためのリハビリテーション施設である。オランウータンの他, テナガザル, マカク, マレーグマ, スマタサイなどの保護活動も行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): センターには, レセプション, 教育展示室, カンティン, 隔離室, 哺育室, クリニックなどの施設がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: クリニックの獣医師					
② 技術の範囲: オランウータンに限らず, サバに居る野生動物全てに対する診療技術					
③ 業務の形態: センターに居る動物, 特にオランウータンの診療が主である。 一般の診療の他, 血液検査, 血液生化学検査, 寄生虫検査, 細菌検査, レントゲン検査等の臨床検査を行うほか, リハビリのモニタリング等広範囲に亘る。 この業務は, カウンターパートである獣医師・レンジャーと共にを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師 (新任) 1名, レンジャー 2名の予定					
⑤ 現地で利用できる機材: マイクロスコープ, 遠心分離機, インキュベーター, トマトクリット, 電器天秤, 煮沸滅菌器, 乾熱滅菌器, オートクレーフ, X線装置, 分光光度計など最低限の機材は揃ってきた。					
⑥ 第3国人等の配置状況: コタキナバルの本部に W.W.F. のイギリス人スタッフが1名					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の隊員の後任として現地獣医師及びレンジャーと協力して診療に当たり, 彼等に霊長類診療の指導を行う。とくにマレーシアでは診療面で技術を持った獣医師が少なく, このセンターが自力で運営できるよう協力を依頼されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 獣医師免許, 実務経験があればなお望ましい					
※ 事務局記入					

137